

事業所名		グローバルキッズメソッド011小山駅東店(パーク)		公表日		利用児童なしのため、結果なし 2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など		
環境・社会整備計画	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、取組上の配慮が適切になされているか。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動の妨げをきたす空間となっているか。					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。					
事業計画策定計画	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。					
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。					
事業計画策定計画	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。					
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。					
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。					
	15	こどもの通信行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。					
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。					
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。					
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。					
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。					
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。					
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。					
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。					
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。					
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。					
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別支援学級)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。					
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。					
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			(センターではないため回答なし)		
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)		
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			(センターではないため回答なし)		
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。					
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。						
児童発達支援計画策定計画	35	家族相談、支援プログラム、おすくま鳥獣等について丁寧な説明を行っているか。					
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を踏照する機会を設けているか。					
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。					
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。					
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい児とで交流する機会を設ける等の支援をしているか。					
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。					
	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。					
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。					
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。					
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。					
	45	事故防止マニュアル、緊急対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。					
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出に必要な訓練を行っているか。					
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。					
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。					
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。					
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。					
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。					
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。					
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。					

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド013真岡東店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	80%	20%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	80%	20%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	60%	40%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	80%	20%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小まめな話し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	80%	20%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
事業活動	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	80%	20%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	80%	20%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思えます。		
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
関係者への参加の機会	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	80%	20%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で学習内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	80%	20%	アセスメントやモニタリングの際、現状の話し合いを行い、そこから必要だと感じる目標を設定し、保護者の同意の基に作成をしております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した見直しが行われているか。	80%	20%	児童者の視点だけでなく、様々な視点からの意見ももらい、検討の材料としています。		
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	80%	20%	モニタリングや目標などの内容は周知を行っています。		
	15	こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	80%	20%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「福祉支援・福祉連携」のいずれも及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が記載されているか。	80%	20%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫してしております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	80%	20%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	80%	20%	出席時間が異なることもあるため、早退職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	60%	40%	タラの返答や乗車などから、必ず見直しを行い、納得を見つけて行うようにしています。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	80%	20%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを必要と判断し、適切な見直しを行っているか。	80%	20%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
関係者への参加の機会	24	児童発達支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	80%	20%	目標のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。		
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行には、小中学校や特支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めています。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》		
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	20%	80%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と話し合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	80%	20%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得られるように努めております。		
関係者への参加の機会	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	80%	20%	事業所における活動の様子を「お星の親子」として日々掲載致し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。		
	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	80%	20%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じしております。		
	39	公営の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	20%	80%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所に相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	20%	80%	今後検討していきたいと思えます。		
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の計画を行っております。		
	関係者への参加の機会	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、抜きさの必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
47		事前に、事業や予防接種、てんかん発作等などの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。		
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	80%	20%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行ない、虐待防止に努めております。		
53		どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド018今泉新町店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会活動	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	40%	60%	視覚的構造化をしている部分が増えてきております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	60%	40%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人海集まりとしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障壁の特性に応じ、バリアフリー化や情報化設備、視覚上の配慮が適切になされているか。	80%	20%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心身よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間になっているか。	80%	20%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな話し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	個別のお部屋で個別療育を行っています。		
業務計画	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	20%	80%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	60%	40%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き出し、改善できるように努めています。		
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	40%	60%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の把握、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	40%	60%	今後、検討していきたいと思っています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	60%	40%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
親子の関わりと関係づくり	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	80%	20%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズ(課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	80%	20%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺し、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最新の情報を考慮した設計が行われているか。	60%	40%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの最新の情報を考慮し検討の上、非常数職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	80%	20%	児童発達支援計画に沿った支援をしております。		
	15	こどもの発達行動の状況を、構造化されたツールを用いたフォーマットなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	60%	40%	観察票等の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「施設支援」のいずれ及び支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	80%	20%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	40%	60%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	60%	40%	以前行われたプログラムを振り返り、立案しています。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	80%	20%	個別の日と集団の日が決まっています。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	60%	40%	出勤時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	21	支援終了には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	40%	60%	退勤時間も同様になることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	80%	20%	業務時に分析できるように事実と意見を分けて記入できるように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
関係機関・団体との関係づくり	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	80%	20%	目標のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	80%	20%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	虐待対策や虐待に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(小中学校等)との間で、支援内容や情報共有を相互に確認しているか。	80%	20%	園との情報共有は行っております。		
	27	就学時の移行時には、小学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	60%	40%	併設する放課後等デイサービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋がっております。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言者を受け取る機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言者を受け取る機会を設けているか。	20%	20%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	目標からこどもの状況を保護者と話し合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	80%	20%	保護者と情報共有や共通理解はできています。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や講座等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	40%	60%	事業所における活動の機会を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけしております。		
児童発達支援の質の向上	35	運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	60%	40%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向の尊重、こどもの最新の情報の優先考慮の観点を確認し、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	80%	20%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご意見のご確認を行わせていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。		
	38	定期的に、保護者等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、困窮に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて直達、ご相談に応じております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	20%	80%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や参入について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に熟知し、相談や参入があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	80%	20%	児童室を中心に行っています。		
	41	定期的に消毒等を実施することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	80%	20%	ハグで行っています。		
	42	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	十分留意しています。		
	43	障害のあるこどもや保護者の意向の尊重や情報伝達のための配慮をしているか。	80%	20%	手紙には、絵カード等を用いて伝達しています。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思っています。		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	80%	20%	マニュアルの周知が行われています。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	定期的に避難訓練を行っています。		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	服薬や発作等の情報共有はされております。		
	安全確保の体制	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一貫表を作成し職員が一目で分かるよう工夫しております。	
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	80%	20%	安全管理の面につきまして、情報共有されております。		
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	80%	20%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	ヒヤリハットの報告、再発防止に向けた方策は、常駐で検討しています。		
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	職員の研修を行っている		
53		どのような場合にやむを得ず休職を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	80%	20%	初発性・非交代性・一時的な場合はとし、非交代性を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド021新宮の店内(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など		
環境 と社会 関係	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	75%	25%	必要に応じてバージョンで区別したりしている。 また、人数が多い日には活動は少人数グループで行ったり、個室を利用して活動している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	50%	50%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしております。また有資格者による支援も行うことが出来るように配慮しております。		
	3	生活空間は、こととわかりやすく機能化された機能になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、機能上の配慮が適切になされているか。	88%	13%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。		
	4	生活空間は、清潔で、心持ちよく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	88%	13%	バージョンを使ったり、片付けをして環境をスッキリする様に心がけています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが求められる環境になっているか。	100%	0%	個室をいつでも使用出来る様にしている。		
事業 の質	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	88%	13%	常に会議を設けて、情報共有を行い、支援方法を話し合っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	モニタリングの際にも要望等を聞き出し、改善出来る様に配慮している。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	常に会議を開き、対策している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%	コミュニケーションをとりながら、相談して向上出来る様に意識している。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	月に1回は必ず行っている。意識付けの定着も行っている。		
事業 の質 と 事業 の 実 績	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	保護者様の意見と児童の発達もみながら、今必要な支援を行っている。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	発達状況に合わせた支援を行っている。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの特徴の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	常に話し合いながら、必要な支援方法を統一した関わりが得るようにしている。		
	14	児童発達支援計画(職員間)に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	スタッフも必ず支援計画書に目を通し、計画内容に合わせて個別療育も行っている。		
	15	こどもの適切な行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	共有シートを用いて、常に児童の発達を共有し、対策も話し合っている。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	1人ひとりに合わせた家族支援や移行支援も行なっている。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	常に話し合いながら、児童のレベルに応じて楽しく活動出来る内容にしている。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	同じ内容にならない様に、結果を付けて話し合い、ステップアップ出来る様な工夫をしている。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を連携組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	個別療育と集団療育の内容を1人ひとりに合わせている。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	活動時間がバラバラで打ち合わせに参加できない方には、電子ツールを用いて共有出来る様にしている。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、見つけた点等を共有しているか。	63%	38%	記録から、どの様な内容なら相談したのかを話し合っている。		
	22	日々の支援に際して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	必ず活動の記録を行なっている。スタッフ間で共有している。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しと必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	保護者様と面談を必ず行い、情報交換や共有している。		
関係 機関 等 と 協 働 の 実 績	24	障害児相談事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	88%	13%	責任をもって、しっかりと理解したスタッフが立ち回っている。		
	25	地域の保健、医療（生活医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	75%	25%	ご希望があればいつでも出向いたり、支援者会議を開いている。		
	26	行政指導や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園等)と間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	75%	25%	送迎時、園の先生からその日の、利用者の情報は共有できます。支援者会議を行なったり、支援員の方々と情報交換を行なっている。		
	27	就学時の移行の場には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	教育委員会との話しを保護者様からお聞きし、学校の様子把握する様に努力している。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児生活支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			(センターではないため回答なし)		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや他機関等を受ける機会を設けているか。			(センターではないため回答なし)		
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや他機関等を受ける機会を設けているか。	78%	22%	1年に1回訪問させていただき、最新の情報を共有出来る様にしている。		
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他とどことと連携する機会があるか。	33%	67%	要望があればいつでも協力出来る体制を整えています。		
事業 の 質 と 事業 の 実 績	34	保護者からこどもの状況を保護者と話し合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	お迎えの際に最近の様子をお聞きし、共有している。		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等が参加できる研修の機会や相談支援等を行っているか。	63%	38%	要望があればいつでも開催する準備を整えています。		
	36	運営規程、支援プログラム、おきさま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	丁寧に分かりやすい言葉を用いている。		
	37	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最新の利益の優先考慮の観点から考えて、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	モニタリングをしっかりと行い、保護者様の要望を取り入れている。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	相談相談に応じている。		
	39	父の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい児と交流する機会を設ける等の支援をしているか。	25%	75%	依頼があればいつでも出来る準備をしている。		
	40	こどもや保護者からの相談や参入について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や参入があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	いつでも対応している。		
	41	定期的に面談等を実施することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡先等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	88%	13%	活動の様子をInstagramに掲載している。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	守秘義務と個人情報の取り扱いを徹底している。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	手話が必要な場合、必要な手話の手引き書等も準備している。		
事業 の 質 と 事業 の 実 績	44	事業所の行事に地域住民が招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	38%	63%	要望があればいつでも出来る体制を整えている。		
	45	事前防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	定期的に研修や避難訓練も行っている。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	半年に1回は必ずおこなっている。		
	47	事前に、被害や予防策、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	常に保護者様と体調について共有し、必要な配慮についても共有している。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	同じ場での飲食を避け、除菌を徹底している。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	危ない器具は室内に置かない等、環境を整えている。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	必要に応じて説明している。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	情報共有を行なっている。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	複数で療育を行なっているので、沢山の目がある。		
	53	どのような場合やむを得ず停業を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	必要に応じて支援計画にも反映している。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 型事業所	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの適切な区切りであるか。	100%	0%	その日来る児童の特性に配慮し、快適な空間を工夫してきている。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	80%	20%	療育や保育士資格のある職員を配置して、人員確保を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合致し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	視覚的や聴覚的に分かるように配慮されている	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小まめな話し合いを行っております。	
事業 型事業所	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	40%	60%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	60%	40%	モニタリングの結果を徹底共有している	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	80%	20%	日々のミーティングや定例的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	80%	20%	今後、検討していきたいと思っています。	
児童 発達 支援 型事業所	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で育児内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、徹底共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により徹底しているか。	80%	20%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援（状況適応）」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	40%	60%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	80%	20%	変更が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	60%	40%	出席時間が高くなることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	40%	60%	活動時間と同様に高くなることもあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	80%	20%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支援 センター 型事業所	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要箇所を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供協議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を徹底しているか。	40%	60%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	60%	40%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	80%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	40%	60%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 センター 型事業所	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	20%	80%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけ伝えております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご要望に応じて説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	40%	60%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	60%	40%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	20%	80%	今後検討していきたいと思っています。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	80%	20%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
児童 発達 支援 センター 型事業所	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	80%	20%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な事件等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、食事の取扱いに基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	80%	20%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	80%	20%	事例等ではありませんが、息越などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を徹底共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず事件・事例発生を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明し理解した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・多発性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド028下栗店(パーク)		公表日		利用児童なしのため、結果なし 2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など		
環境 社会 整備 計画	1	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、取組上の配慮が適切になされているか。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。					
事業 計画 策定 状況	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。					
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。					
事業 計画 策定 状況	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。					
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。					
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。					
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。					
	15	こどもの通信行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。					
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。					
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。					
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。					
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。					
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。					
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。					
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。					
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供官会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。					
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。					
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別支援等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を行っているか。					
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を行っているか。					
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			(センターではないため回答なし)		
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			(センターではないため回答なし)		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。					
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。					
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。						
児童 発達 支援 計画 策定 状況	35	運営規程、支援プログラム、おずまき取組等について丁寧な説明を行っているか。					
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を踏取る機会を設けているか。					
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。					
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。					
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい児とで交流する機会を設ける等の支援をしているか。					
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。					
	41	定期的に講習等を実施することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。					
	42	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。					
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。					
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を行っているか。					
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、消防マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。					
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。					
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。					
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。					
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。					
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。					
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。					
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。					
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。					

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッドQ32下高間木店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	食器がないようコーナー、食器に接触をなくする取付けをしています。個室、就労就前保護の備品庫を作成して対応が出来ます。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	86%	14%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員確保を満ちております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	声の大きさに関係する視覚的や目付・天気カードなどの環境構成があるところが工夫されていると思う。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	消毒、必須、スペース内に余分な物は置かない。	
事業 活動	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	LINEにより情報共有、意見、提案等従業員全員が参加している	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	86%	14%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるようなるに努めています。	
	8 職員の意見を尊重する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	パーク会議で集中的に多方向から話し合います。職場雰囲気も良く上見及び従業員同士のコミュニケーションが取られている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	86%	14%	今後、検討していきたいと思ひます。	
事業 活動 の 質 の 向上 に 関 する 取 組 み	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほか、研修活動の経験や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、意見を行い、公表しております。	
	12 様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズ課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	子供達の支援計画、課題等について会議を開催し従業員全員で方向性で支援業務を実施している	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	12歳に同じ	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別訪問などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の状況を、構造化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	従業員全員行動観察しておりツールに反映	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援、就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に記され、その上で、具体的な支援内容が記されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の決定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	86%	14%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫設定しております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	86%	14%	連絡しなどで使えるような備品の購入など、今後検討していく。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	86%	14%	出席時間があることもあるため、出勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	86%	14%	活動時間も同様に見ることがあるため、同様に着勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
関係 機関 や 地域 社会 との 関 係	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要箇所を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要に応じて、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供事業や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校の情報共有に努めています。	
	(28〜30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	71%	14%	施設があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	43%	57%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	その日のこどもの状況を速速の順に伝えたい。	
児童 発達 支援 の 質 の 向上 に 関 する 取 組 み	34 家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	86%	14%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活用や支援を行うこと、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	57%	43%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や権利促進のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	43%	57%	今後検討していきたいと思ひます。	
事業 活動 の 質 の 向上 に 関 する 取 組 み	45 事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、家族や子供保護、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にっております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的な場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッドQ34西茂品店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	67%	33%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	33%	67%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	67%	33%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	83%	17%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 活動	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	67%	33%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めていきたいと思っております。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%	今後、検討していきたいと思っております。	
教育 文化 芸術 スポーツ その他	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の促進、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	83%	17%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	67%	33%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	83%	17%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	83%	17%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	67%	33%	出席時間や異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	連絡時間と同様に異なることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	67%	33%	客観的に分析できるように事実と意見を整理して記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
施設 設備 安全 衛生 その他	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	83%	17%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を徹底しているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83%	17%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	67%	17%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 の 内容	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	83%	17%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
	35 家庭訪問、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の尊重を踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	67%	33%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	33%	67%	今後検討していきたいと思っております。	
社会 福祉 その他	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発作等などの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	83%	17%	事例共有ではありませんが、息越などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	83%	17%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず警察機関を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 型事業所	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	67%	33%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご利用しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	67%	33%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員確保を徹底しております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	67%	33%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 型事業所	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	83%	17%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	67%	33%	今後、検討していきたいと思えます。	
児童 発達 支援 型事業所	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほか、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	83%	17%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	83%	17%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	83%	17%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の促進、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	67%	33%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援（支援連携）」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	83%	17%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	67%	33%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	83%	17%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	83%	17%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	83%	17%	出席状況が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50%	50%	連絡時間にも関係があることがあるため、関係する常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	83%	17%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支援 センター 型事業所	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	67%	33%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有も行なっているか。	67%	33%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	67%	33%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	33%	67%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 センター 型事業所	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	33%	67%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の尊重と相談し決めて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護強化に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	33%	67%	今後検討していきたいと思えます。	
児童 発達 支援 センター 型事業所	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	83%	17%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	83%	17%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、食事の取扱いに適切に対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83%	17%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、息越などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか。	83%	17%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド037鶴田店PLUS(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
児童・児童発達支援事業	1	利用定員が発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。	86%	14%	店舗が児童の人数に対して狭いのでパワコンと教室など、増設で分けたります。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置は適切であるか。	64%	36%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしております。また有資格者による支援も行うことが出来るように配慮しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	86%	14%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな改善話し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	93%	7%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどででの活動を行うことが出来るように対応しております。		
児童・児童発達支援事業	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	86%	14%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	93%	7%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思います。		
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	93%	7%	取り入れる活動の変更はスタッフ間でミーティングを行い決定している。それに伴い必要な事務物等も変更している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	79%	21%	今後、検討していきたいと思います。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全休研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
児童・児童発達支援事業	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、意見しを行い、公表しております。		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズ課題を客観的に分析した上で、発達支援支援計画を作成しているか。	100%	0%	必要員でミーティングの際、情報共有と支援内容の連携しながら話し合っている。お子も気づかない視点から、アセスメントを載らせて下さってるから、適切な支援につながってると感じる。		
	13	発達支援支援計画を作成する際には、発達支援支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮しながら行われているか。	100%	0%	支援者会議を行い、情報を共有している。支援者会議で児童の様子、意見を交換している。		
	14	発達支援支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	93%	7%	スタッフ間、連携が取れていると思う。		
	15	こどもの個別行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなシステムや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなシステムを使用する等により確認しているか。	100%	0%	日々の発達活動を記録し、できる事できない事を把握に努めている。		
	16	発達支援支援計画には、発達支援支援ガイドラインの「発達支援推進の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「地域連携」のいずれ及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、発達支援支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎回のミーティングの時間などに、他のスタッフに意見を話し合う等している。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫を行っているか。	100%	0%	状況から進めるように、ミーティングの出席者を出し合って、色々な人の目標も考えている。なるべく、子供達が楽しく参加出来るような内容を考えるようにしている。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて発達支援支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	他に出来る事があるなら、フロアで実施したり、準備はいいはずで、できる範囲で頑張れる様に支援してる。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎朝のスタート時にミーティングをしている。毎朝のミーティングで、子供の機嫌の把握や、変化など話し合っている。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	86%	14%	振り返りには、活動や児童の様子を話し合っている。気づいた事があれば、改善や、管理者に話を聞いて貰うようにしてる		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	モニタリングの録など、日々の児童の様子、成長を伝えられる材料になると思うので、細かく記録する様にしている。		
	23	定期的にモニタリングを行い、発達支援支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
児童・児童発達支援事業	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	目標のお子さまの状態をよく把握している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。		
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別支援学級)等との間で、交流や連携等の関係構築や相互理解を図っているか。	100%	0%	家庭を渡して情報共有を行っている。受け入れて貰うの気持ち、送迎の準備等、事前に連絡などしている。		
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	93%	7%	併設する放課後等デイサービス等との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	(28～30は、センターのみ回答)						
	28	地域の他の発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門等や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	(31は、事業所のみ回答)						
	地域の発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	64%	14%	相談員を介している			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	36%	64%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	保護者に会った際に、〇〇が出来なかったが、出来ようになった、などの支援して貰っていたら良かった等の情報は伝えて、スタッフ間にも共有している。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して発達支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	64%	36%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援に活用いただけるよう細かくお伝えしております。		
児童・児童発達支援事業	35	運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	発達支援支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向を尊重し、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の御禮を言わせていただいております。		
	37	「発達支援支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から発達支援支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に応じて、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	日頃から保護者とのコミュニケーションを図り、相談など言いやすい対応を心がけている。		
	39	父兄の会の活動を実施することや、保護者会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで同じ年代で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	36%	64%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れに対して、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速にはお返しております。		
	41	定期的に調査等を実施することや、HP/PSN等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡先等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	利用者は、毎月レタスを見て、Instagramや、地域の広告などにも掲載されているのをよく目にする。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	名前が経から見えるようなものに、名刺の記載してある紙などはシュレッダーにかけている。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民も招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	36%	64%	今後検討していきたいと思います。		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	防災訓練を実施しています。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	避難訓練を定期的に実施している。		
	47	事前に、振替や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	個人情報ではありませんが、信頼なことでも記入し、事業所でセリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
児童・児童発達支援事業	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	100%	0%	毎日、アレルギーのある児童のチェック、2人アレルギーがないか確認して、提供している。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	セリハットを事業所内で共有し、周知止めに向けた方針について調整を行っているか。	100%	0%	事例報告ではありませんが、信頼なことでも記入し、事業所でセリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	職員研修実施しています。		
	53	どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、発達支援支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代性・一時的な場合とし、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド038中今泉店(パーク)			
環境 社会 情報 倫理	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	全体が保てる。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数調整は適切であるか。	75%	25%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員調整を適度に行っております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	88%	13%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	88%	13%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな改善を行い行っております。	
事業 計画 評価	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	個室がある中で個別支援などに入居子供も集中することができます。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	88%	13%	毎朝朝礼があったりこまめに会議があるため情報も共有しやすい。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	会議の時など意見が言いやすい。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っています。	
事業 計画 評価	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で育成内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的支援を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月意見を出し合って季節や子供たちの成長過程を考えながら立てている。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	集団が難しい児童には小集団の活動や支援を行っている。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	その日に話し合いが出来ない場合には翌朝などに話し合っている。	
	22 日々の支援に関して記録をとるとともに整理し、支援の調整・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
関係 機関 連携 関係 機関 連携	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員とのとの情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	88%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	63%	38%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただき等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 計画 作成 関係 機関 連携	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	88%	13%	事業所における活動の様子を『おまじのの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご意見の聴取を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	88%	13%	兄弟ではパーク、デイズでの合同イベントや活動を取り入れている。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	63%	38%	今後検討していきたいと思っています。	
児童 発達 支援 計画 作成 関係 機関 連携	45 事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を継続しているか。	100%	0%	年に数回避難訓練や福祉活動の訓練、ケガの応急処置の仕方など災害訓練を備えている。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に開催しております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全職員研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・再発性・一時的な場合と、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド040東城南店PLUS(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 社会 情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	0%	100%	必要に応じて職員がフォローを行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	0%	100%	定期的な会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0%	100%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	今後、検討していきたいと思えます。
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。
教育 文化 芸術 スポーツ その他	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクに対し、職員が工夫している。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	0%	100%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	0%	100%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・移行支援」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0%	100%	出席状況が異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0%	100%	活動時間と同様に集まることがあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
施設 設備 交通 安全 その他	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0%	100%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)		
	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	0%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	事業所における活動の様子を「今日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
	児童 発達 支援 の 内容	35	家庭訪問、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%
36		児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じております。
39		父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
40		こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
41		定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
42		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
43		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
44		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思えます。
45		事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
47		事前に、事業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	0%	100%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
社会 福祉 その他	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前の決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

事業所名		グローバルキッズメソッド046養護店(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・社会・課題	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	0%	100%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0%	100%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	今後、検討していきたいと思えます。
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほか、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。
事業内容・課題	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの通信行動的対応を、標準化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	0%	100%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫して定しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	0%	100%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0%	100%	出勤時刻が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
事業内容・課題・改善計画の進捗状況	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0%	100%	連絡時刻も同様になることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとるとともに整理し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日常のお子さまの状態をよく確認している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0%	100%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			(センターではないため回答なし)
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)
事業内容・課題・改善計画の進捗状況	31	(31は、事業所のみ回答)			
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	0%	100%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただきます。
	34	目標からこどもの状況を把握でき伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	事業所における活動の様子を「今日の親子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。
	36	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	37	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの意思の尊重と相談し検討の上、必要に応じてこどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご意見のご確認を行わせていただいております。
	38	児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	39	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じております。
	40	父兄の会の活動を支援することや、保護者会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただきます。
事業内容・課題・改善計画の進捗状況	41	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	42	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	0%	100%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思えます。
	46	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	48	事前に、事業や予防接種、てんかん発作等などの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0%	100%	定期的に行っております。
事業内容・課題・改善計画の進捗状況	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0%	100%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有見しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。
	54	どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド048新並木店(パーク)			公表日		利用児童なしのため、結果なし 2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など			
環境・社会型事業所	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。						
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、取組上の配慮が適切になされているか。						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。						
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。						
事業目的型事業所	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。						
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。						
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。						
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。						
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。						
療育・支援の提供を目的とする事業所	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。						
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。						
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。						
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。						
	15	こどもの通信行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。						
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・移行支援」のいずれ及び支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。						
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。						
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。						
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。						
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。						
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。						
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。						
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。						
児童の発達を促進することを目的とする事業所 児童の発達を促進することを目的とする事業所	24	障害児相談支援事業所のサービス提供協議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。						
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。						
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。						
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。						
	28	(28～30は、センターのみ回答)						
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》			
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》			
	31	(31は、事業所のみ回答)						
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》			
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。						
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。						
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。						
	児童の発達を促進することを目的とする事業所 児童の発達を促進することを目的とする事業所	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を踏照する機会を設けているか。					
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。						
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。						
39		父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい児とで交流する機会を設ける等の支援をしているか。						
40		こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。						
41		定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。						
42		個人情報の取扱いに十分留意しているか。						
43		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。						
44		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。						
45		事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、消防マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。						
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。						
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。						
児童の発達を促進することを目的とする事業所		48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。					
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。						
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。						
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。						
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。						
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。						

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド049加須店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会意識	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また法規に合わせたフロアをご利用しております。		
	2	利用児童やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員確保を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障壁上の配慮が適切になされているか。	90%	10%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日の清掃を行なっている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	90%	10%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。		
事業の質	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	90%	10%	フィードバックに際してあり度いつでも見れるようになっている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	90%	10%	定期的なモニタリングを設けて、保護者との意見交換を行なっている		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	90%	10%	連絡アプリを使い職員同士の意見の場を設けている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	90%	10%	第三者の評価が分かりづらい 知らない		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	月に一度の研修活動を見る機会が設けられている		
事業の質の向上の取組	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	作成されたプログラム等をファイルに閉じて閲覧できるようにしている		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	90%	10%	保護者のモニタリングや事業所内の生活を通してニーズにあった計画書を作成できている		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した協働が行われているか。	90%	10%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの最善の利益を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	90%	10%	支援に入る前にどういった支援にするか明確化されて支援に入っている		
	15	こどもの認知行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	90%	10%	療育相談のスタッフと話し合う機会があり、アセスメントツールの作成などで確認が行える		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会参画」のいずれの支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	90%	10%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	90%	10%	スタッフ同士で意見を出して制作に至っている		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	90%	10%	固定化しないよう季節に合わせてシキを変更している		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	90%	10%	子どものその時の様子に合わせて活動の細かい内容を変更して行っている		
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	90%	10%	会議前に利用になる場合ライン等で事前に情報共有を行なっている		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、実行した点等を共有しているか。	90%	10%	退勤してしまつたスタッフ等はライン等で気づいた点を報告している		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	90%	10%	ラインでの報告をする場所が設けである		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	モニタリング結果をラインで見えるようにしている		
児童発達支援の質の向上の取組	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	出席者が参加して、意見交換を行なっている		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	療育所と意見交換などを行なっている		
	26	利用児童や特別に行なった支援を行うなど、インフォーマルな情報収集の観点から活用を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園等)と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併用している園からの情報共有を行なっている		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)と連携で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	90%	10%	支援員との情報共有を行い支援に繋げている		
	(28～30は、センターのみ回答)						
	28	地域の市の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			(センターではないため回答なし)		
	29	県の向上を図るため、積極的に専門室や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			(センターではないため回答なし)		
	(31は、事業所のみ回答)						
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	30%			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で遊びのこどもと活動する機会があるか。	60%	40%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	保護者とのニーズの話し合いを行いそれを支援に繋げている		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等が参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	70%	30%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう随々とお伝えしております。		
保護者への参画の取組	35	運営経費、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	事前に書類を通じての説明をしている		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や希望、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から意見を述べて、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	書類や話し合いを通じて保護者との考えを合わせをしている		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご説明の際に説明させていただいた。また、ご不明点に際しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談が必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	必要に応じて相談の場を設けている		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、さようしたい形で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	60%	40%	年に一回保護者参加の運動会を行なっている		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	必要な日程を開いて面談のスケジュールを決めている		
	41	定期的に連絡等を実施することや、HPPSNG等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	90%	10%	hugにて活動内容の発信化をしている		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や情報漏えい防止に力を入れています。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	90%	10%	絵カードを使い見やすいように支援を行っている		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	20%	80%	今後検討していきたいと思えます。		
社会参画の取組	45	事前防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	定期的な訓練を行なっている		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	非火災の使い方を実際に使うことができた		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	服薬依頼書を使用している		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	100%	0%	現在、アレルギー対応の利用者はいないが、いる場合は、食事の時間等に気を配ったり、おやつ提供に気を付けて対応をしている		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じている等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	90%	10%	定期的な研修活動を行っている		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	80%	20%	職員間でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	90%	10%	事故報告書等でヒヤリハットの確認をしている		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	90%	10%	定期的な虐待研修がある		
	53	どのような場合やむを得ず停業を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	90%	10%	同意書等の書面での確認、口頭での確認をしている		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド052幸手店(パーク)			
環境 社会 情報 課題	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	83%	17%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	83%	17%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合致し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	67%	33%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	83%	17%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 活動 課題	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	83%	17%	今後、検討していきたいと思っております。	
児童 発達 課題	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	83%	17%	全体的研修のほか、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状況の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援（状況適応）」のいずれ及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	83%	17%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	83%	17%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	83%	17%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	83%	17%	出席状況が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	67%	33%	連絡時間にも関係があることがあるため、関係する常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 課題 支援 センター との 連携 関係	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供事業や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	83%	17%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	67%	33%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有も行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適宜その幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83%	17%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	17%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 課題 支援 センター との 連携 関係	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	83%	17%	事業所における活動の様子を『おまじのの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の尊重と相談を踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご要望に応じて説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	17%	83%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	67%	33%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	17%	83%	今後検討していきたいと思っております。	
児童 発達 課題 支援 センター との 連携 関係	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	83%	17%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発作等のあるこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、緊急時の対応策に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、息越などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有してあります。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日		2025年10月31日	
グローバルキッズメソッド053鶴田FUN(パーク)					
環境・社会・情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	定員が15人を超えないように、それぞれの広場で協力している点。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化設備、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	どこに何があるということがわかりやすいような工夫がされている点。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	おもちゃや机等が落ちていている場合や、障壁が必要な場所には、気づいたスタッフが掃除を行う点。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	50%	50%	心を落ち着かせるために、スタッフが声をかけ、その子供に適した環境を作っている点。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	60%	40%	スタッフの日報や振り返りが毎月1回、自己評価や店舗の評価を店舗に書き、職員が働きやすく、子供たちが過ごしやすい環境を目指している点。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	70%	30%	LINEで改善点を共有している点。	
	8 職員の意見を尊重する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	70%	30%	LINEや会議等で、業務について意見交換する等をする点。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%	それぞれの業務改善に向けて、他店舗の職員が意見交換をする点。	
事業活動	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	研修をするために、さまざまな呼びかけ等が行われている点。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	子供に合わせたプログラムが作成されている点。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズ課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	支援者会議で、支援プログラムをどのように作成すべきかを話し合う点。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	子供達のために、少しでも支援するために、楽しくできるものを選択している点。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	LINE等で情報を共有している点。	
	15 こどもの通信行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	60%	40%	会議で、その子供の状況等を共有している点。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・移行支援」のいずれも及び支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に記述され、その上で、具体的な支援内容が記述されているか。	100%	0%	みんなで協力する等の事を活動に入れ、その子供や家族等を支援できるプログラムを作成している点。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	90%	10%	案を出して、子供たちが活動しやすいものをプログラムしている点。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	先月の活動を他月を参考にしないようプログラムを作成している点。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	個別活動、集団活動を交互に行っている点。	
児童発達支援の質の向上に関する取り組み	20 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	LINEで共有する等を行っている点。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	80%	20%	毎日行っている点。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	支援者会議でその記録を活用し、その子供にあった活動等を考えている点。	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	定期的にモニタリングを行なっている点。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供計画や関係機関との会議に、そのこどもの状況よく理解した者が参画しているか。	100%	0%	その子供によつての得意不得意を考え、理解した者が参画している点。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	様々な連携をおこなっている点。	
	26 療育利用時や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	90%	10%	情報共有を行う点。	
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	40%	60%	情報共有をし、それぞれ理解を深めている点。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児利用支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)			
29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
児童発達支援の質の向上に関する取り組み	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	40%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	時々交流する機会を設けるように工夫しております	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	情報共有を行っている点。	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	様々な研修や情報共有をしている点。	
	35 運営規程、支援プログラム、おすき鳥取等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	それぞれに合った説明を行なっている点。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や意向、こどもの発達や相談の優先考慮の観点から考え、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	情報共有を行う等で、その子供や保護者の意思の尊重等を行っている点。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	支援内容をわかりやすく説明している点。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	様々な方法で、その家族の悩みに対して支援を行なっている点。	
	39 父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	30%	70%	兄弟等で協力して支援する等を行なっている点。	
児童発達支援の質の向上に関する取り組み	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	即時に適切に対応している点。	
	41 定期的に調査等を行うことや、HやSAS等を活用することにより、活動観察や行事予定、連絡体制等の情報とこどもや保護者に対して提供しているか。	100%	0%	わかりやすい情報で、定期的に提供している点。	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	名簿が書かれたものは、リュックの中に入れた等、気をつけている点。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	その家族に合わせて言葉を減ら等を行なっている点。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	20%	80%	今後検討していきたい点。	
	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	日ごと実施する、周知する等を行っている点。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	研修等を通して、様々な情報共有をしている点。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	情報共有をし、注意喚起をしている点。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	100%	0%	呼びかけやその家の使用の仕方等を確認しながら行っている点。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	100%	0%	研修を行い、適切な支援ができるよう気をつけている点。	
児童発達支援の質の向上に関する取り組み	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	お迎えの際にその相談をする等をしている点。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	様々な呼びかけをしている点。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	定期的に研修を行い、呼びかけ等をしている点。	
	53 どのような場合にむやみやたらな身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	記載の仕方に気づけながら、様々な支援を行っている点。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド055加須店PLUS(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
児童・児童発達支援事業	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係が適切であるか。	55%	45%	あまり広くないスペースではあるがその中でもよくやっていると思う おもちゃの収納方法、おもちゃの写真が貼ってあって収納しやすい。子供におもちゃを選んでもらうときの写真も分かりやすい		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	55%	45%	休憩時間の配置を考えて、定員が少なならないようにしている		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく機能的な環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障壁上の配慮が適切になされているか。	73%	27%	扉を開けて閉じこもらないように、扉の上の方に避難経路の標が貼っている。 絵カードなども活用しているが、読み取れない		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごす環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	清潔感も維持している 子どもの活動を促すため高いところには登れないようにしたり、登っても肩に危険なものはないよう配慮している おやつやお祈り前後に必ずアルコール消毒で机を拭いている。		
	5	必要に応じて、こどもが読書の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	91%	9%	お部屋が静かであり、適切な空間だと思います		
児童・児童発達支援事業	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	73%	27%	おやすみの時間の振り返りや取り組みなど共有できている 月に必ず会議をします。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	64%	36%	お家にあった際に、本日の流れや気になったところを保護者の方と改善に向けて話し合っています		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%	月2回の会議や電話、非営業時に意見を話し合い改善したりの時間を共有している 目標から、気になったところをすぐで話し合っています		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	55%	45%	今後、検討していきたいと思っています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	82%	18%	全体的研修のほかにも、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
児童・児童発達支援事業	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	毎日ハグで流れを促している		
	12	種々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントをしっかりと行い対応している		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援指導員だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の利益を考慮しながら検討が行われているか。	100%	0%	新しく個別支援計画が作成されたら職員間で共有できるような印刷し、期間を設けて各自で目につくような決められた場所へ置いてある		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	91%	9%	おやすまのこの利用の間の個別療育などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っています。		
	15	こどもの適切な行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	64%	36%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをおやすまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「地域連携」のいずれ及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が記載されているか。	82%	18%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	82%	18%	午後の活動はチームで、午後の活動の立案は個人が行っている		
	18	活動プログラムの環境をいかに工夫しているか。	91%	9%	曜日や月日や活動がならないよう工夫し合わせながら様々な角度からアプローチした内容にしている		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	91%	9%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	82%	18%	打ち合わせは行っていないが活動の内容やねらい、1日のスケジュールや配置等をLINEを使って共有している LINEなどで共有している		
	21	支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、良い点と改善点を見ているか。	64%	36%	活動時間と同様に共有することがあるため、同様に支援職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認しております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	82%	18%	客観的に分かるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	91%	9%	おやすまの状況や必要に応じ、計画の見直しを行っています。		
児童・児童発達支援事業	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	82%	18%	日頃のおやすまの状態をよく理解している職員が参画できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や能力医療機関等）、障害福祉、教育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	73%	27%	最低限の情報共有は行っている。		
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別支援学級)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	73%	27%	保護者、幼稚園、幼稚園の先生などとは連携することもある		
	27	次年度の移行の開始は、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	82%	18%	併設する放課後等サービス事業との情報共有をしながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めています。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。			(センターではないため回答なし)		
	29	障の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			(センターではないため回答なし)		
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	18%	45%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保護所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で子どもと活動する機会があるか。	36%	64%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際におやすまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るよう努めております。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や保護者の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	27%	73%	事業所における活動の様子を「友達の様子」として日々情報提供し、ご家庭での活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。		
保護者の参画(関与)	35	運営規程、支援プログラム、おやすみ負担等について丁寧な説明を行っているか。	91%	9%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向を尊重し、こどもの療育の利益の優先考慮を踏まえて、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご希望のご要望を行わせていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	82%	18%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、困窮に必要な助言と支援を行っているか。	91%	9%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を組織する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで同じような状況にある他児を支援しているか。	36%	64%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	82%	18%	各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所にご相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えて、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41	定期的に調査等を実施することや、HP/PSN等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	64%	36%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	91%	9%	絵カードなどを用いて工夫している		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	36%	64%	今後検討していきたいと思っています。		
	45	緊急防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	73%	27%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っています。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に際し、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	91%	9%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っています。		
	47	事前に、地震や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	おやすまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
災害時の対応	48	食中毒アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	91%	9%	事業所内で一食事を作成し職員が一日で分かるような工夫をしています。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	82%	18%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	73%	27%	職員間でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っています。		
	51	セリハットを事業所内で共有し、両肩部分に貼付した際に十分確認しているか。	82%	18%	事業所内ではありませんが、総務科でも記入をし、事業所でセリハット（インディペンデント）を適宜共有しております。また、給食業務の管理職とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず虐待相談を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	91%	9%	初任・交代研修・一時的な研修など、非営業時には研修を行っています。また、計画にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド057喜沢店(パーク)			
環境 社会 情報 倫理	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	80%	20%	他の店舗より広いほうだと感じ、床サイズ共有だが、遊戯室が併設されている。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	60%	40%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	80%	20%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	80%	20%	床、机等の角などに急なような保護シートを貼るなど対策はとっております。フーリングに転倒防止のマットを敷いた。	
事業 計画 評価	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	いつでも一人になって気持ちの切り替えができるようにしている。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	80%	20%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	定期的なスタッフ会議以外でも、発言や改善点がある場合はすぐに話し合いをし、出来るだけ早く改善出来る環境づくりをしている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	60%	40%	今後、検討していきたいと思っています。	
事業 計画 評価 改善 計画	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかは、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	新規利用児童はもちろ、利用児童について会議以外でも意見交換出来る環境にしている。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	個人や家庭にもなるいよう、すべてスタッフに確認している。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	担当者会議だけでなく、日頃から利用児童の支援方法について話し合っている。また、決定事項の権限共有を定めている。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別支援などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットなメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなメモ帳を使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「相談支援」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に記され、その上で、具体的な支援内容が記されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の決定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	アイデアを出し合ったり、決定案の確認、修正を全スタッフにお願している。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	アイデアを出し合ったり、決定案の確認、修正を全スタッフにお願している。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	利用児童の様子をもて、声を掛け合いながらそれぞれに合った対応を心掛けています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	朝に声を掛け合いながら、役割や確認しながら適切な支援を提供出来るよう心掛けています。	
	21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	利用児童の対応や毎日、支援内容について反復点や改善点等話し合う時間を作るようにしている。	
	22 日々の支援に関して記録をとるとも徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支援 センター との 連携	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	送迎時など出来るだけ話し合う機会を設けるよう心掛けています。	
	27 就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を踏まえながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めています。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	60%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	80%	20%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が持てるように努めております。	
児童 発達 支援 センター との 連携	34 家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『おまじのの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に際しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に際しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	60%	40%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所に相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報でこどもや保護者に対して発信しているか。	80%	20%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	60%	40%	今後検討していきたいと思っています。	
児童 発達 支援 センター との 連携	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習会等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有して共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全スタッフ研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初性性・非性性・一時的な場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド058城東店(パーク)			
チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境 社会 福祉 課題	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	玩具等が全体が促進できるように配置されている
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	管理職が足りるように工夫している
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行ってあります。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。
事業 計画 策定 状況	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思えます。
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。
事業 計画 実施 状況	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫・設定しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0%	100%	出席状況が異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0%	100%	連絡時間と同様に集まることあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
児童 発達 支援 計画 策定 状況	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を徹底しているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	《センターではないため回答なし》		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	《センターではないため回答なし》		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	《センターではないため回答なし》		
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	目標からこどもの状況を把握できているか。こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が持てるように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。
児童 発達 支援 計画 実施 状況	35	家族支援、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。
	39	父兄の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思えます。
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、抜きさの必要な訓練を行っているか。	0%	100%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	事前に、事業や予防訓練、大規模な発生等などの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。
事業 計画 策定 状況	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を実施、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有し共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な研修や訓練を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず停業措置を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初診性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド060鴻巣店(パーク)			
環境 社会 情報 課題	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	82%	18%	新られたスペースの中で、運動シタを中心に日々考えて活動しています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	64%	36%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員確保を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合致し、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	73%	27%	特に設備がないことで子どもたちが集中しやすい環境になっていると思う。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	82%	18%	毎日、清掃を行っています。環境設定に関しても目標から小さな話し合いを行っています。	
事業 活動 課題	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	91%	9%	距離の壁の色が違うことで落ち着きやすい環境になっていると思います	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	82%	18%	定期的に会議を開催して話し合いを行っています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	82%	18%	存在を知らないスタッフがほとんどです。また、会社全体での改善が必要なのだと思います	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	64%	36%	今後、検討していきたいと思っています。	
児童 発達 課題	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	73%	27%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	91%	9%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	91%	9%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	91%	9%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っています。	
	15 こどもの通信行動の促進、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	73%	27%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	91%	9%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	91%	9%	出席時間があることもありますが、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	73%	27%	連絡時間にも関係があるため、関係する職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	82%	18%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
関係 機関 との 関係 課題	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っています。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供事業や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	91%	9%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	73%	27%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を徹底しているか。	82%	18%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	91%	9%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	55%	36%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	55%	45%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 課題 の 対応 課題	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	64%	36%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて対応、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を実施することや、保護者会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	27%	73%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	82%	18%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護活動に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	27%	73%	今後検討していきたいと思っています。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っています。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っています。	
児童 発達 課題 の 対応 課題	47 事前に、事業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な指導を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	91%	9%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っています。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しています。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えています。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全職員研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初性性・虐待被害・一時的な虐待に備え、虐待被害を行った場合には記録を行っています。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド061つくば店(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	33%	67%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	33%	67%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化設備、情報上の配慮が適切になされているか。	33%	67%	必要に応じて職員がフォローを行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	33%	67%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	67%	33%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	33%	67%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	67%	33%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	33%	67%	今後、検討していきたいと思えます。
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。
事業計画	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	67%	33%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	67%	33%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	67%	33%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	67%	33%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	33%	67%	出席時間や異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	33%	67%	連絡時間と同様に異なることがあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	67%	33%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
関係機関や保護者との関係	24	児童発達支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	67%	33%	日頃のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	67%	33%	必要に応じて適宜連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園等)との間で、支援内容等の情報共有を徹底しているか。	67%	33%	必要に応じて、適宜その幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	33%	67%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)		
	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	33%	67%	施設があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	67%	33%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	33%	67%	事業所における活動の様子を「お星の親子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。
児童発達支援計画の進捗状況	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえ、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じております。
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい制度で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	67%	33%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思えます。
	45	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	33%	67%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。
非常事態対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、発生時の必要な訓練を行っているか。	67%	33%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、緊急時の対応策に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	67%	33%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	67%	33%	事例共有ではありませんが、依頼などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず非常事態対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明し理解した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

事業所名		グローバルキッズメソッド063竹林店(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの区別で適切であるか。	100%	0%	死角を作らず、職員や児童の動線、プレイスペースなどの確保など適こしやすく、居やすい環境を整えている
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	送迎時間における人員配置には余裕があるが、朝ね配置は適切。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	0%	100%	トイレには段差があり、玄関にも段差があり、また扉が開閉式のため、開閉空間には危険を促すため、黄色いラインテープで注意喚起している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	こまめな掃除と、危険なものは基本的には子どもの手に触れないように配慮している。
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	体験がすぐれない場、気持が落ちるような場など、いつでも個室できるようにしている。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	共有できる連絡ツールを使用し、いつでも個室できる環境を整えて備蓄共有している。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0%	100%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を蓄積し、改善できるように努めていると考えています。
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	会議を大事にしながら、今後がしたいのかを傾聴し、一緒に考えながら、時には意見を柔軟に取り入れながら、働きやすい環境に勤めている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	外部評価については、他の事業所や他店舗グローバルなどの情報交換や交流の中で定期的に自立したの報告と改善点などを模索、吸収し、取り入れることができるものは積極的に取り入れている。
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月研修を実施し、研修内容を積極的に実践に活かすことを心がけている。
事業計画	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	施設内で情報共有ツールを使用している。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	定期的にアセスメントを実施し、児童状況に応じて適宜アセスメントを見直ししている。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	児童達と関わる職員は積極的に助け、他職員は児童に関する支援について具体的に伝えている。
	14	児童発達支援計画が職員間共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	視覚的に今月をしているかを把握できるようにすることで、すべての職員が取り組めるような支援方針で介入することができている。
	15	こどもの通信行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	評価スケールを用いて定期的に評価実施している。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に記述され、その上で、具体的な支援内容が記述されているか。	100%	0%	適切に支援内容を記述している。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	意見を話し合っており、必要なことを抽出している。
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	活動担当を変えることで、担当の持ち味を活かした活動の提供を行うことができる。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	学習と集団活動を常に実施してもらっている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	準備が必要なものに関しては、当日だけでなく、数ヶ月前から準備を話し合いの場を設け連携して取り組んでいる。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	100%	0%	児童の様子を振り返りながら、今後の支援や対応について話し合っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	日々の状況をアナログ的に記録で残して、経過を見ている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
児童発達支援計画の進捗の追跡	24	障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	日々のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適宜その幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を怠りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			{センターではないため回答なし}
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			{センターではないため回答なし}
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザー助言等を受ける機会を設けているか。			{センターではないため回答なし}
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザー助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	距離があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を把握と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただいたり等して共通理解が得るように努めております。
	34	家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	事業所における活動の様子を『おまじの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
児童発達支援計画の進捗の追跡	35	児童相談、支援プログラム、お子さま負担感について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向や課題、こどもの最善の利益を考慮の観点から、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご指摘のご確認を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご確認に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じております。
	39	父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の各窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者の意思の尊重や権利促進のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと考えています。
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っています。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っています。
	47	事前に、事業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
今後目標とする点	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を徹底共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前の決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で実施する体制を整えているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的な場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っています。また、計画書にも反映しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド064柏の葉店(パーク)		公表日		2025年10月31日			
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など				
環境・社会型事業所	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	88%	13%	十分な広さがあり、また個別での対応もできるような個室も完備されている。				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	88%	13%	常時、決められている人数以上の職員が配置されている。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、発達上の配慮が適切になされているか。	88%	13%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	清掃は毎日+随時行っている				
	5	必要に応じて、こどもが個別の居場所や場所を使用することが認められる環境になっているか。	88%	13%	個別対応できる居場所が数ある。				
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	88%	13%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めていると思います。				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	全体での話し合いは無いが、壁面に意見を伝えて取り入れながら全体的で動いている職員もしくは部長、管理者を通して改善されている				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	88%	13%	今後、検討していきたいと思っています。				
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月1〜2回ほど、ZOOM等を利用した研修があり、特に参加したのには優先的に参加できている				
発達障害児のこどものことを支援する事業所	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	全職員がいつでも閲覧できる状況である				
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、発達支援支援計画を作成しているか。	100%	0%	児童福祉だけに限らず、各専門職等の意見を反映して作ってくださっている				
	13	発達支援支援計画を作成する際には、発達支援支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	88%	13%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。				
	14	発達支援支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。				
	15	こどもの発達行動の状況を、構造化されたツールを用いたフォーマットなシステムや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。				
	16	発達支援支援計画には、発達支援支援ガイドラインの「発達支援支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に記述され、その上で、具体的な支援内容が記述されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、発達支援支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の記述に努めております。				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、実施した活動に取られるよう工夫し設定しております。				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	プログラムを計画する職員が毎月おこなっており、その職員のカラーが反映されている レジャーセッション(グループ)作成を数人で行っている				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせる支援の発達支援支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	88%	13%	出席時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。				
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	63%	38%	活動時間も同様に見ることあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。					
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。					
23	定期的にモニタリングを行い、発達支援支援計画の進捗の必要箇所を判断し、適切な修正を行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。					
発達障害児のこどものことを支援する事業所(含み児童)	24	障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をもとに理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。				
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	88%	13%	必要に応じて適宜連携しております。				
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育センター等の間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行なっております。				
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	75%	25%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。				
	28	(28〜30は、センターのみ回答)							
	28	地域の他の発達支援支援センターや障害児発達支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)						
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)						
	29	地域の発達支援支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)						
	31	(31は、事業所のみ回答)							
	32	地域の発達支援支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	38%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。				
33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	38%	63%	ご要望に応じて、対応させていただいております。					
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時、ハグを通してお伝えしている					
34	家族の対応力や向上を図る観点から、家族に対して支援支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	63%	38%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけお伝えしております。					
発達障害児のこどものことを支援する事業所(含み児童)	35	基礎情報、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不承知に関しては随時ご説明させていただいております。				
	36	発達支援支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や意思、こどもの保護者の利益を考慮の観点も踏まえて、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご契約のご確認を行わせていただいております。				
	37	「発達支援支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から発達支援支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不承知に関しては随時ご説明させていただいております。				
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じしております。				
	39	父兄の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	25%	75%	ご要望に応じて、対応させていただいております。				
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。				
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	88%	13%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行なっております。				
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。				
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。				
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	63%	38%	今後検討していきたいと思っています。				
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。				
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、発生時の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。				
	発達障害児のこどものことを支援する事業所	47	事前に、事業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%			お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。	
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	88%	13%	食物アレルギーに関しては家族を通して把握しており、食事の意向に応じて対応している。				
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な留意事項等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。				
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。				
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。				
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全職員研修を行い、虐待防止に努めております。				
53		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前の決定し、こどもや保護者の事前十分に説明した上で実施する体制を整えているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド065阿見店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・福祉意識	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの区別で適切であるか。	100%	0%	教材庫に職員の荷物を置くようにするなど、活スペースを心がけている。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	50%	50%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化等、事業上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	ガラスにフレクタンを張り付けて、衝撃を緩和、飛散防止などの処置をしている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	清掃については回数、質ともに気を付けている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	50%	50%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
事業計画策定状況	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	その徹底図は合っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	職員間で共有を求めている。		
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%	今後、検討していきたいと思っています。		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	50%	50%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
事業計画実施状況	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	職員の専門分野を生かした支援プログラムを組んでいる。		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	職員で協議を行い、その調査情報を共有している。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の利益を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	職員会議などで情報を共有している。		
	15	こどもの発達行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状況の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に記述され、その上で、具体的な支援内容が記述されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の記述に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	50%	50%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。		
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に書き入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	話し合い、役割分担を決めて、行っている。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50%	50%	連絡時間も関係にあることあるため、関係する職員等を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認しております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	50%	50%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	コミュニケーションをよりとれるように心がけている。		
児童発達支援計画策定状況	24	障害児相談支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。		
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別支援学級)等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	50%	50%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行時には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っている。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児発達所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			{センターではないため回答なし}		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			{センターではないため回答なし}		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			{センターではないため回答なし}		
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	50%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	保護者と連絡の際に情報を共有している。		
	34	家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。		
事業計画実施状況	35	家族情報、支援プログラム、お子さまの発達等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や意思、こどもの最善の利益の優先考慮の観点で、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	子供の、親の利益と家族の利益の両方を尊重するのは、難しいが大切にしたいと思う。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	モニタリングに時間をかけている。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで兄と交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	親子レクリエーションを開催している。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	児童相談所などともに連携をとっている。		
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	50%	50%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	職員会議などで情報への周知、個人情報入っているキャビネットへの施錠		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	50%	50%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思っています。		
	45	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者等に周知するとともに、発生想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急時の必要必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、事業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
事業計画策定状況	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	50%	50%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	職員会議で報告、対策を講じている。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	オリジナルのマニュアルを作っている。		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	職員会議で話し合い、共有し、随時にご家庭への説明を行う。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 型事業所	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	86%	14%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	71%	29%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	86%	14%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 型事業所	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	パート職員や欠席している会議に参加していない職員にノートで共有している	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	86%	14%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	29%	71%	今後、検討していきたいと思えます。	
発達 障害のある こどもが 対象となる 事業所	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	71%	29%	全体的研修のほか、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	86%	14%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	86%	14%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間と共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信利用時の返答、標準化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	86%	14%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	変更が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	86%	14%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	86%	14%	活動時間も同様に見ることがあるため、同様に着目職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支援 センター 等	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	86%	14%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を徹底しているか。	86%	14%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	86%	14%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	43%	14%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	71%	29%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 センター 等以外の 事業所	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	86%	14%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	86%	14%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの発達や意思の尊重を踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	86%	14%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	86%	14%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士の交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	43%	57%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためは、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	14%	86%	今後検討していきたいと思えます。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
児童 発達 支援 センター 等以外の 事業所	47 事故に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	86%	14%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	86%	14%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、息越などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有し共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待的であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド067古河店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 計画	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めていきたいと思っております。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っております。	
事業 計画 の 進 捗 の 実 績	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	活動時間も同様に見ることがあるため、同様に着勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を整理して記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 実 績	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 実 績	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お星の輝き』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご要望に応じて説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思っております。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 実 績	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド068伊勢崎店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・情報課題	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	91%	9%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	91%	9%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	64%	36%	今後、検討していきたいと思えます。		
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。		
教育活動の質の向上の取り組み	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	91%	9%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	91%	9%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。		
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
関係機関や地域の関係性の向上の取り組み	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	連絡時間と同様に異なることがあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を付けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	91%	9%	必要に応じて適宜連携しております。		
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園等)との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			{センターではないため回答なし}		
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			{センターではないため回答なし}		
児童発達支援の質の向上の取り組み	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	18%	18%	施設があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	64%	36%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡板による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	91%	9%	事業所における活動の様子を「お星の親子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。		
	36	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	37	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や意思、こどもの発達の相違を考慮し見直しを踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じております。		
	39	父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	45%	55%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
社会活動の質の向上の取り組み	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	18%	82%	今後検討していきたいと思えます。		
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	82%	18%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事故に、服薬や予防接種、てんかん発作等などの状況を確認しているか。	91%	9%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	91%	9%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	73%	27%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
その他	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	73%	27%	事例例ではありませんが、経験などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有してあります。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初診性・非対称性・一特性を満たしている場合とし、虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

事業所名		グローバルキッズメソッド069川越店(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・生活環境	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの区別で適切であるか。	78%	22%	区切られた部屋を利用して工夫していると思います
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	89%	11%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	椅子やテーブルのサイズなど工夫されている
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	不機嫌や体調不良等は個別で対応できている
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	78%	22%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	89%	11%	今後、検討していきたいと思います
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。
事業 計画	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	89%	11%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	89%	11%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの通信行動の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・施設連携」のいずれ及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	89%	11%	スタッフがそれぞれ意見を出し合って決めている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に書き入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	朝礼を行っている
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	89%	11%	日々の振り返りの共有やLINEを活用し共有している
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	89%	11%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要に応じて、計画の適切な見直しを行っております。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 追 跡	24	障害児相談支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を適切に実施しているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行なっております。
	27	就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	《センターではないため回答なし》		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	《センターではないため回答なし》		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	《センターではないため回答なし》		
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	89%	0%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	44%	56%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が持てるように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	67%	33%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 追 跡	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご希望のご確認を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適度、ご相談に応じております。
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を決定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	33%	67%	今後検討していきたいと思ひます。
	45	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等などの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 追 跡	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	LINEで共有
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず非常事態を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明し理解した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド070前橋東店(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0%	100%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	見えやすいホワイトボードを使用して伝達
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	視覚支援として、あまり物を配置しない空間としている
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	意見などが言えやすい状況でその日の出来事など連携しやすくなっている
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めているかと思います。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っています。
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。
事業活動	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っています。
	15	こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマルなセサメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなセサメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がられるよう工夫して定立しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に書き入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間があることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	連絡時間も同様に集まることあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の着目した成果を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
児童発達支援の質の向上の取り組み	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋がります。
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			{センターではないため回答なし}
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			{センターではないため回答なし}
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			{センターではないため回答なし}
	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	0%	100%	距離があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お星の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
	児童発達支援の質の向上の取り組み	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%
36		児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や意思、こどもの発達や成長の相違を考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じております。
39		父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
40		こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を決定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
41		定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
42		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
43		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
44		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思っています。
45		事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っています。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っています。
47		事前に、事業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
社会活動	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を連携共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず事件・事例報告を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に周知した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド071南浦和店(パーク)			
環境 社会 情報 課題	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの適切な区切りであるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	75%	25%	教育や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合致し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	視覚的の配慮等で工夫あり	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	子供の危険となる物は適切な位置に配置し、常に子供が過ごしやすいよう配慮をしている	
事業 活動 課題	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	88%	13%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	88%	13%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	63%	38%	今後、検討していきたいと思えます。	
児童 発達 課題	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	88%	13%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	88%	13%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	88%	13%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	88%	13%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	88%	13%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「支援連携」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	88%	13%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	88%	13%	出席時間や異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	75%	25%	連絡時間にも関係があることがあるため、関係する常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	88%	13%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
関係 機関 との 関係 課題	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	88%	13%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	88%	13%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	75%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	25%	75%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 課題 の 対応 課題	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	事業所における活動の様子を『お星の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの意思の相違を考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適度、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	38%	63%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護意識を高めるよう努めております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	25%	75%	今後検討していきたいと思えます。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	88%	13%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っている。	
児童 発達 課題 の 対応 課題	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、発生時の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っています。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	75%	25%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	88%	13%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にっております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	88%	13%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	75%	25%	事例等ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず非常事態対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	88%	13%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド073本店店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境 社会 型事業所	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	88%	13%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	63%	38%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	75%	25%	運動と学習などのスペースがわかりやすく構造化されている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	88%	13%	毎日、清掃を行っております。環境設定についても目標から小さな話し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	75%	25%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。		
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	63%	38%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	63%	38%	今後、検討していきたいと思えます。		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。		
発達 障害のある 子どもが 対象となる 事業所	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	88%	13%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で学習内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	88%	13%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通信利用時の返答、標準化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	88%	13%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	88%	13%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	88%	13%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がられるよう工夫して設定しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	75%	25%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	88%	13%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	38%	63%	出席時間があることもあため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	63%	38%	連絡時間と同様に集まることあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
児童 発達 支援 センター 型事業所	24	児童発達支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日常のお子さまの状態をよく把握している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	88%	13%	小学校などからご希望がある場合共有している		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	63%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただきます。		
	33	目標からこどもの状況を把握でき伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を「お星の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。		
児童 発達 支援 センター 型事業所 の一部 施設	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御説明を行わせていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じしております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	13%	88%	ご要望に応じて、対応させていただきます。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	13%	88%	今後検討していきたいと思えます。		
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	75%	25%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っているためです。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、抜きさの必要な訓練を行っているか。	88%	13%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、事業や子参加録、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
児童 発達 支援 センター 型事業所 の一部 施設	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づく対応がされているか。	88%	13%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な感染症等の等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	88%	13%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	75%	25%	事例共有ではありませんが、組織などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず非常事態対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日		2025年10月31日		
グローバルキッズメソッド075柏店(パーク)						
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 社会 福祉 課題	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	67%	33%	なるべく危険が伴う物は置かない	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数数は適切であるか。	67%	33%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小まめな話し合いを行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	67%	33%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	67%	33%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	定期的にミーティングやカンファレンスがある	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	67%	33%	今後、検討していきたいと思っています。	
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。	
事業 計画 策定 状況	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	職員が共有して統一性ある支援を行っている	
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の考慮を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、機能共有しております。	
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの機能共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15	こどもの通信行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・移行支援」のいずれ及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫し決定しております。	
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	レタスレ作成時に配慮している	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	連絡時間も同様に異なることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を整理するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要度を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要に応じて、計画の適切な見直しを行っております。	
事業 計画 実施 状況	24	障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況よく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27	就学時の移行時には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	67%	33%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)					
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			{センターではないため回答なし}	
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			{センターではないため回答なし}	
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			{センターではないため回答なし}	
	(31は、事業所のみ回答)					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	67%	33%	距離があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	67%	33%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	ご自宅や園での様子など伺っている	
	34	家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。	
事業 計画 効果 評価 状況	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39	父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで兄とで交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためは、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41	定期的に会議等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	67%	33%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	67%	33%	今後検討していきたいと思っています。	
	45	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47	事前に、事業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。	
事業 計画 効果 評価 状況	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員等でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	カンファレンスで共有している	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。	
	53	どのような場合にむきや虐待体罰を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	やむを得ない危険が伴う場合、人員確保する	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド076西城南店PLUS(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
施設・体制整備	1	利用定員が発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。		45%	55%	法令に準守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置は適切であるか。		45%	55%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしております。また有資格者による支援も行うことが出来るように配慮しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		64%	36%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの発達の活動に合わせた空間となっているか。		82%	18%	毎日、消毒を行っております。環境設定に関しても日頃から小さな話し合いを行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが部屋の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		91%	9%	個別療育を行う小さな個室を活用しています	
業務改善	6	業務改善を促すための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。		91%	9%	月に1回職員会議を行っている。 休憩や退勤時間など、声を掛け合うようにしている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。		91%	9%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまの声を汲み出し、改善できるように努めていきたいと思います。	
	8	職員の意見を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。		100%	0%	管理会を中心とし、気づいた時点や問題があった際に迅速に改善する機会が設けられていると感じている 意見を言い合える雰囲気づくりを常勤が特に心がけている 配席、LINEで意見を伝えまた返信されている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		73%	27%	改善することがある場合管理会から報告がある。	
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を支援する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。		91%	9%	研修がある場合、勤務時間でできるような配慮してくれる。	
業務改善の進捗状況	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		100%	0%	それぞれの担当ファイルから見れる。	
	12	療育のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、発達発達支援計画を作成しているか。		100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13	発達発達支援計画を作成する際には、発達発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		100%	0%	毎日のハガリカワアップ記録も合わせて共有している。	
	14	発達発達支援計画が職員間に見られ、計画に沿った支援が行われているか。		100%	0%	ケア記録簿や会議で児童の現状の情報共有をしている。	
	15	こどもの発達の状況や状態を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを実施する機会を設けているか。		100%	0%	LINEで共有されている。	
	16	「発達発達支援計画」には、発達発達支援が「プログラムの」「発達発達支援の提供すべき支援、ゆ「本人支援」「家族支援」。「移行支援」及び「地域支援、地域連携」のねらい及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、発達発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		82%	18%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫し設定しております。	
	18	活動プログラムが変化しないよう工夫しているか。		100%	0%	工夫しているところ一つ個別療育、工作、絵画運動、商標運動、感覚あそび、季節のレク等色々な活動をしていると思う。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる発達発達支援計画を作成し、支援が行われているか。		100%	0%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割等について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		100%	0%	活動時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。		82%	18%	活動時間にも関係しないことがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の経過・改善につなげているか。		100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、発達発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適宜見直しを行っております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。		100%	0%	児発部、パートなど役職だけでなく、先輩に詳しいスタッフや評価しているスタッフが情報交換の場に参加したりもする。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		82%	18%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、公認機関、特別支援学校(特別支援科)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27	就学移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		82%	18%	申請する放課後等サービス事業との情報共有を取りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋がっております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の発達発達支援センターや障害児発達支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。		(センターではないため回答なし)			
	30	地域の発達発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや監督等を受ける機会を設けているか。		(センターではないため回答なし)			
保護者への支援	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の発達発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや監督等を受ける機会を設けているか。		55%	18%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中や外の子どもと活動する機会があるか。		36%	64%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	34	地域からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		100%	0%	送迎等の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡簿による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
	35	家庭の対応力の向上を図る観点から、家庭に対して家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加する研修の機会や情報提供等を行っているか。		91%	9%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう随分お伝えしております。	
	36	運営概要、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。		100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	37	発達発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から進め、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。		100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通してお子様や保護者様のご意見の確認を行わせていただいております。	
	38	「発達発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から発達発達支援計画の同意を得ているか。		100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。	
	39	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。		100%	0%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	40	父母の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、まよふたりに対して子育てに関する情報提供等を行う支援を行っているか。		55%	45%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	41	定期的に消費等を実施することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		91%	9%	各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えてあり、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
事業所全体の状況	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。		45%	55%	今後検討していきたいと思います。	
	45	業務防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、策定した訓練を実施しているか。		100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に際し、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。		100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47	事前に、運営や設備等、それから案件等のこどもの状況を把握しているか。		100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。		100%	0%	事業所内で一食を準備し職員が一日で分かるような工夫をしております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その必要な情報を提供する等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		100%	0%	定期的に行っております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		100%	0%	職員間で情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		100%	0%	事例策定ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行っている。虐待防止に努めております。	
	53	どのような場合にやむを得ず休職休業を行うかについて、組織的に策定し、こどもや関係者に事前に十分に周知した理解を得た上で、発達発達支援計画に反映しているか。		100%	0%	切迫性・非代替性・一時的な発生している場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド077新伊勢崎店(パーク)			
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
児童・社会福祉事業	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	50%	50%	常に子供達から目を離さないようにしている。 着席になるような環境がなかったり、個室になる部屋が少なかったりする中でもフロアをロッカーやベビードアなど仕切り、荷物が置けるようにすることで工夫しているが良い。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	67%	33%	教育や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に適切、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	83%	17%	児童の写真等を提示して意思疎通出来るようにしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごす環境になっているか。また、こどもの活動に合わせ空間となっているか。	100%	0%	子供の使う机の清潔・消毒を定期的に行っている。 毎日の清掃、スポンジのフィルター交換などできるとはしている。 毎日の清掃、環境美化のより環境が保たれている。
	5	必要に応じて、こどもが鑑賞の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83%	17%	音も高い環境で音楽をして子供達に聞かすりやすくさせる工夫等をしている。
児童・社会福祉事業	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	83%	17%	毎日の振り返りをする職員でしている。細かい事で話しやすい環境作りが出来ていると思います。 1日の終わりに、振り返りを行うようになり、職員間の共通理解が出来てきたように思う。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	67%	33%	全社LINEで共有して日々の目標として掲げていると思う
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々の振り返りや意見を伝える環境は出来ていると思う。全社LINEで共有している。 朝礼や振り返りをする毎日行うことで出来ていると感じます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%	今後、検討していきたいと思っています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全社研修のほかに、研修動画の視聴や外部研修を頂いた研修による知識向上に力を入れております。
児童・社会福祉事業	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	83%	17%	全社LINEで共有している。
	12	種々のこどもに押し当てアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズを積極的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	モニタリングや報告の様子を全職員に周知し、共通理解している。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援専門責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の利益を考慮した検討が行われているか。	83%	17%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの療育の利益を考慮し検討の上、得意な職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	83%	17%	全社LINEで共有している。日々の振り返りで気づいた事や注意点なども追加して共有出来ている。
	15	こどもの認知行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	83%	17%	認知行動の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「地域連携」のいずれ及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が記載されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご希望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な機能を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	プログラムの内容が揃らないよう、季節に合ったものになるよう工夫している。
	18	活動プログラムが児童をいよう工夫されているか。	100%	0%	レクリエーションを盛り込みによう工夫している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動や動きを組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法等を計画書に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	全社LINEで共有している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等共有しているか。	100%	0%	連絡時間と同様に共有することがあるため、同様に支援職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認しております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の振り返りにつなげられているか。	67%	33%	定期的に分析できるように事実と意見を分け記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の促進の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
児童・社会福祉事業	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、教育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	83%	17%	必要に応じて連携調整しております。
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別支援学級)等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	次年度の移行の場には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等デイサービス事業との情報共有をとりながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。			(センターではないため回答なし)
	29	療育の向上を図るため、随時専門や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			(センターではないため回答なし)
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば随時に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で子どもと活動する機会があるか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るよう努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や保護者の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を「友達の様子」として日々情報提供し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
保護者の同意	35	運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向を尊重、こどもや保護者の利益の優先考慮の観点から支えて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなども通じてお子様や保護者様ご自身のご意見を伺わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、困窮に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	hugや話し合い等や相談等に適切に対応している
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を組織する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで悩むなど支える機会を設ける等の支援をしているか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口係を決定すると共に、各事業所にご相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えて、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に調査等を実施することや、HP/PSN等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	67%	33%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	送迎やお迎え時に保護者には1日の様子をキチンと報告している。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	17%	83%	今後検討していきたいと思っています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	67%	33%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	67%	33%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	事前に、販賣や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	83%	17%	取用している薬や予防接種を全社LINEで共有している。
児童・社会福祉事業	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	83%	17%	全社LINEで共有。おやつなどの機にもアレルギーの児童の名前と食べない食材を記入している。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	83%	17%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づき取組内容について、家族等へ周知しているか。	67%	33%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、危険防止に向けた方策について検討しているか。	83%	17%	日々の振り返りや共有、研修等をキチンと行っている。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置すると共に、定期的な研修を行っている。虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず虐待相談を行う方について、随時決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	83%	17%	初任者、交代者、一時的に減っている場合は、非虐待的な対応には注意しております。また、計画にも反映しております。

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド078土浦店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの区別で適切であるか。	100%	0%	法守に遵守し、また活動に合わせたフロアもご利用しております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化設備、情報上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日の環境整備、整理整頓、清掃を行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的な会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	返却時やモニタリングで情報収集をしている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思えます。		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
事業計画	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の考慮と検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。		
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間が異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
児童発達支援計画の進捗の実況と取り組み	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	活動時間と同様に集まることあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとるとともに整理し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
	24	児童発達支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
児童発達支援計画の進捗の実況と取り組み	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただきます。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を「お星の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。		
	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明な点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や意思、こどもの発達や成長の進捗を踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご以降のご確認を行わせていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	速やかに対応している。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただきます。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
児童発達支援計画の進捗の実況と取り組み	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思えます。		
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
児童発達支援計画の進捗の実況と取り組み	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な研修等を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず事件・事例発生を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に周知した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・再発性・一時的なものである場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド079東大宮店(パーク)			
児童発達支援事業	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用児童が発達支援室等のスペースとの区別が適切であるか。	100%	0%	子供たちが定規のように声掛けしたり、線の上を歩いて遊ぶようななどの工夫はしている。	
	2 利用児童やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	67%	33%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員配置を適正化しております。また有資格者による支援も行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく整理された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化等、障がい児の参加が図られているか。	67%	33%	必要に応じて職員がフォローを行ってあります。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	67%	33%	毎日、清掃を行っております。障壁設置に関しても日頃から小さな話し合いを行っております。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	50%	50%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
児童発達支援事業	6 業務改善を進めるための PDCA サイクルは目標設定と振り返りに、広く職員が参加しているか。	0%	100%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に活かしているか。	33%	67%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に活かしているか。	17%	83%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の確認、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	33%	67%	今後、検討していきたいと思えます。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	83%	17%	法人の月ごとの研修は、学ぶことが多く業務に役立ちます。	
児童発達支援事業	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	50%	50%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 療育のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	67%	33%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の利益を考慮した検討が行われているか。	50%	50%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの療育の利益を考慮し検討の上、必要職員を含む全ての職員が共通理解が出来る様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	33%	67%	お子さまご利用の際の個別療育などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの発達行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	17%	83%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 「発達支援・発達支援」の関わり及び支援内容も届きませんが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	33%	67%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	50%	50%	経験職員で意見を出し合いながら行っている。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	季節を考慮したプログラムを取り入れたり、新しい活動を開発している。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を連携組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	67%	33%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別活動や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	50%	50%	その日のしるし担当者の職員に指示を出しながら動いている。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	33%	67%	支援後の振り返りはないが、必要ならば連携共有している。	
	22 日々の支援に関して記録をとることとを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	50%	50%	客観的に分析できるように事実と意見を添えて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	83%	17%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
児童発達支援事業	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議を開催機遇との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が学習しているか。	83%	17%	日報のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	83%	17%	気づいた事を職員間で共有し他の関係機関とも密に連携を取り合っていると想う	
	26 旅行利用や旅行に向けた支援を行うなど、インクルージョン意識の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別学級)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83%	17%	必要に応じて、通園する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 数字の移行の場には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	33%	67%	併設する放課後等デイサービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋がります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携をとり、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	(センターではないため回答なし)			
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)			
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)			
	(31は、事業所のみ回答)				
	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	50%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際やお迎えの際に伝えるようにしている。	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族でできる研修の機会や情報交換等を行っているか。	17%	83%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。	
児童発達支援事業	35 運営経費、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	50%	50%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただきます。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの療育の利益の優先考慮の観点に基づいて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご了解の取組を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	83%	17%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に際してご説明させていただきます。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、相談や必要な助言と支援を行っているか。	83%	17%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい児と交流する機会を設ける等の支援をしているか。	17%	83%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	67%	33%	各事業所の各窓口を設定すると共に、各事業所にご相談しづらい内容は、総合窓口にて相談できるように整えてあり、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に報告等を行うことや、HP/ SNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	67%	33%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報や保護や機密保持に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	83%	17%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	17%	83%	今後検討していきたいと思えます。	
児童発達支援事業	45 事前防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生想定した訓練を実施しているか。	50%	50%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に模擬、抽出その他必要な訓練を行っているか。	50%	50%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、緊急や予防設備、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	83%	17%	お子さまの状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	67%	33%	事業所内で一貫して実施を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じ、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	50%	50%	定期的に行っております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	67%	33%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 セリハットを事業所内で共有し、両肩禁止に向けた方針について確認しているか。	67%	33%	事業所ではありますが、伝統などでも記入し、事業所でセリハット（インシデント）を徹底共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	83%	17%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な会議を開催し、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合やむを得ず停業を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に周知した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初年度・非代替性・一貫性を満たしている場合は、停業再開を行った場合には記録を行っております。また、計画にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 型事業所	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	71%	29%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	43%	57%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、事業上の配慮が適切になされているか。	71%	29%	子どもに分かりやすいよう、絵カードや視覚的な視覚化を取り入れた流れの見通しが得るようにしています	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	86%	14%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小まめな話し合いを行っております。	
事業 型事業所	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	71%	29%	次の活動に移る時、個別の部屋に移動させて次へとの活動を繋げていくのがやりやすい。フリップカードですが、相談室や個別相談室を活用し、必要に応じて子どもが落ち着いて過ごせる環境を整えています。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	86%	14%	子供たちの話がよくされている点が良い印象	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	86%	14%	全てLINEに送らせてくれるので返信しが楽で良い。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	86%	14%	今後、検討していきたいと思います。	
児童 発達 支援 センター 型事業所	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	共通のLINEに送られてくる。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	86%	14%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	子どもの小さな成長を見逃さずにアセスメントし、保護者との日常的なコミュニケーションを大切にしながら、ニーズや課題を捉えまた支援計画を作成しています。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	支援計画の作成にあたっては、児童室だけでなく関わる職員の声を聞き、それぞれの専門的な視点をも大切にしながら検討しています。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信利用時の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやシステムや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・移行支援」のいずれも及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご希望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	86%	14%	説明7エラーのため「はい」にしかつられませんでした。⇒「はい」100% 「いいえ」0%へ変更	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	変更が必要な場合、実施した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出社時間があることもあるが、早朝職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	57%	43%	活動時間も同様に見ることあるため、同様に活動職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	86%	14%	客観的に分析できるように事実と意見を記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
児童 発達 支援 センター 型事業所 と 児童 発達 支援 センター 型事業所 との 連携	24 障害児相談支援事業所のサービス提供事業や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	86%	14%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28〜30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	43%	43%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	57%	43%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただき等して共通理解が得るように努めております。	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	71%	29%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
児童 発達 支援 センター 型事業所 との 連携	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの発達や課題の観点から必要となる支援を計画し、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	86%	14%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者のご協力の確認を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	57%	43%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	71%	29%	今後検討していきたいと思っています。	
児童 発達 支援 センター 型事業所 との 連携	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、食事の取扱いに適切に対応されているか。	86%	14%	事業所内で一食を作成し職員が一言で分かるよう工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全職員研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず事件・事例発生を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に周知した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・多発性・一時的な発生している場合とし、非発症発生を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日		
グローバルキッズメソッド081 筑西店(パーク)						
チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など		
環境・社会・整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	60%	40%	増設計画がある。 テーブルでの活動スペース・マットでの活動スペース、活発な運動・遊びスペースに分けては工夫していると思う。		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	50%	50%	ほとんどの場合は適切ですが、利用者者の個性や特性の偏りにより支援者がもう少し必要と見られる場合もあります。		
	3 生活空間は、こどもたちわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障壁上の配慮が適切になされているか。	70%	30%	必要に応じて職員がフォローを行ってあります。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	90%	10%	掃除・消毒は徹底して行っている。		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	80%	20%	1人ひとりの発達段階や特性に合わせて感覚過敏への配慮時や集中し難いとき安心感の提供をし遊びや学習への移行をスムーズに提供している。		
事業・内容の適切性	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行ってあります。		
	7 利用者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	80%	20%	職員からの申し送りなどで把握できている。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、注意情報の検討、改善に努めてあります。		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	70%	30%	今後、検討していきたいと思う。		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月研修を全スタッフへ必須として報告していただいている 毎月Ozom研修はすべて参加になり学びがあります。Zoomの中で自宅でも研修を受講出来るという点が工夫されていると思います。		
事業・内容の実効性	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成、の、スタッフ間で研修内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、発達支援支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてあります。		
	13 発達支援支援計画を作成する際には、発達支援支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	90%	10%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの最善の利益を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができ、情報共有しております。		
	14 発達支援支援計画が職員間により共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別療育などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行ってあります。		
	15 こどもの発達行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	90%	10%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状況の参考として活用しております。		
	16 「発達支援支援計画」には、発達支援支援ガイドラインの「発達支援支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会参加」の各項目及び支援内容も含まれ、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	90%	10%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、発達支援支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めてあります。		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	90%	10%	毎月毎週毎活動プログラムを考案し、実施した活動に繋がれるよう工夫し設定しております。		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、実施した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19 こどもの状況に応じ、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる発達支援支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	70%	30%	連絡の確保、シフトの調整など打ち合わせをしている 工夫している点としては、支援に必要な内容なども事前に確認してもらっているのが共有できていると思います。		
	21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、実行した点等を共有しているか。	70%	30%	結果報告も異なり、利用者との満足もあるため打ち合わせの時間を取ることは難しいですが職員のLINEで、情報共有を図っています。		
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	90%	10%	客観的に分析できるように事実と意見を付けて記入するように努めてあります。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えてあります。		
	23 定期的にモニタリングを行い、発達支援支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の見直しを行ってあります。		
	関係機関・関係者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議開催頻度との関係に、そのこどもの状況をよく理解しあいが図られているか。	80%	20%	日報のお子さまの状況をよく理解している職員が学習できるようにしております。	
		25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	80%	20%	必要に応じて適宜連携しております。	
		26 虐待防止や特別に行う支援を行うなど、インクルージョン支援の観点から実施を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園等)と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	90%	10%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育所の職員の方との情報共有を行ってあります。	
		27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等デイサービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
		(28～30は、センターのみ回答)				
		28 地域の市の発達支援センターや障害児通育支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			{センターではないため回答なし}	
		29 県の向上を図るため、積極的に専門室や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			{センターではないため回答なし}	
		30 地域の発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			{センターではないため回答なし}	
		(31は、事業所のみ回答)				
		地域の発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	70%	10%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で子どもと活動する機会があるか。		50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		100%	0%	送迎等の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めてあります。		
34 家族の対応力や向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等が参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		70%	30%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報提供し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう随分お伝えしております。		
保護者やこの関与の促進	35 運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36 発達支援支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や希望、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなども通じてお子様や保護者様とのご意見の交換を行わせていただいております。		
	37 「発達支援支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から発達支援支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。		
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じております。		
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間に交流する機会を設ける等の支援をしているか。	40%	60%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を設置すると共に、各事業所にご相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41 定期的に報告等を実施することや、HPPSNG等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行ってあります。		
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	人材社に契約書にて確認し、個人情報の保護や情報漏えい防止に力を入れてあります。		
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や意思伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めてあります。		
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	30%	70%	今後検討していきたいと思う。		
	45 虐待防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行ってあります。		
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行ってあります。		
	本所の長所・短所	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。	
48 食アレルギーのあることについて、医師の指示に基づく対応がとれているか。		100%	0%	事業所内で一貫表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。		
49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		100%	0%	定期的に行っております。		
50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		100%	0%	職員間でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		100%	0%	事例内でありませんが、伝達なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を徹底共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。		
52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		100%	0%	虐待防止委員会を設置すると共に、定期的な研修や訓練を行い、虐待防止に努めてあります。		
53 のような場合やむを得ず休職を行うなどについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、発達支援支援計画に反映しているか。		100%	0%	初任性・非代替性・一時的な場合は、休職を必要とした場合には記録を行ってあります。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド083西川田店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	88%	13%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	88%	13%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 計画	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っております。	
事業 計画 の 進 捗 の 追 跡	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	88%	13%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で育児内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	88%	13%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	88%	13%	出席時間や異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	活動時間と同様に異なることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとるとともに整理し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 追 跡	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	63%	38%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 追 跡	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	88%	13%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	63%	38%	今後検討していきたいと思っております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 追 跡	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有してあります。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず警察機関を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド084麗澤大学前店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境にやさしい施設	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	レクリエーションのめじかずの内容は工夫していると思う		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	人数ではなく、特性での人員配置も時には必要だと感じる		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、取組上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しては日頃から小さな修正し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	77%	23%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
事業の計画と評価	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	69%	31%	レクリエーションや支援方法の案はたくさん出る。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	85%	15%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞きし、改善できるように努めたいと思います。		
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	92%	8%	会議をして、意見交換も充分に行っている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	77%	23%	今後、検討していきたいと思います。		
	10	職員の職員の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修職員の関与や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
事業の計画と評価	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	関々のことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の考えを共有し検討が行われているか。	77%	23%	お子さまの成長の状況に合せ、お子さまの療育の考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	85%	15%	お子さまのご利用の際の療育療育などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通所行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	85%	15%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会参加」の「ならい及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	85%	15%	お子様や保護者様のご希望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の決定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	100%	0%	毎回違うスタッフが活動を決めている		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	85%	15%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	77%	23%	出席時数が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	54%	46%	退席時数も月報に異なることがあるため、同時に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の経過・改善につなげているか。	77%	23%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じて、計画の進捗を見直しを行っております。		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	92%	8%	日報のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	69%	31%	必要に応じて直接連携しております。		
	26	療育利用や移行に移した支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校や特別支援センター等と関わり、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	85%	15%	全士において情報共有は、職いのでできる限り行っている		
	27	就学時の移行には、小学校教育支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	46%	54%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	(28～30は、センターのみ回答)						
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	(31は、事業所のみの回答)						
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	46%	31%	今後は、支援センターとも連絡をとりながら実施していきたい		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で併設こどもと活動する機会があるか。	31%	69%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	なるべく利用時の様子をお伝えしている		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	46%	54%	情報提供はしている		
保護者への説明	35	家庭視察、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご質問の場には説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や希望、こどもの療育の考慮し検討の考えを共有し、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	92%	8%	ご質問の場には説明させていただき、また、定期的なモニタリングなども通じてお子様や保護者様の心への確認を行わせていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご質問の場には説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて直接、ご相談に応じしております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの相互で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	38%	62%	保護者会は設けていないが兄弟での利用を促している家庭もある		
	40	こどもや保護者からの相談や参入について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や参入があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	その都度周知徹底している		
	41	定期的に消費等を発注することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	85%	15%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報がある書類の定位置を決め、持ち出さない。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	31%	69%	地域住民招待したこととはないので今後は実施検討する。		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生想定した訓練を実施しているか。	92%	8%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	85%	15%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	安全な環境の確保	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	92%	8%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報も共有し、対応に努めております。	
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	92%	8%	医師の指示書は、ないが保護者と相談しながら対応している		
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	92%	8%	定期的に行っております。		
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	85%	15%	職員間で共有は共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討を行っているか。	77%	23%	会議の場に話し合ったりしている		
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	会議の場に話しをし、再確認している		
53	どのような場合にやむを得ず警察や消防隊を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	92%	8%	初発性・非発覚性・一時的な場合とし、非発覚性を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド085小針店(パーク)			
環境 社会 情報 課題	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアもご利用しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るよう配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	情報誌しっかく貼えてくださるので、子供達の状態が把握しやすい	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな話し合いを行っております。	
事業 活動 課題	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	グループ活動が苦手なお子さんに個別でフォローして対応したりと、個々に合わせた関わりができる体制ができています	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	75%	25%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や意見を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っています。	
児童 発達 課題	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	75%	25%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。	
	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で得意内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察などを含むインフォーマルなメモ帳を使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「支援連携」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要がある場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出勤時間や異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	連絡時間と同様に異なることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
関係 機関 との 関係 課題	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	他の店舗との交流を実施しております	
児童 発達 課題 の 対応 課題	33 日頃からこどもの状況を把握できるといふ。こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただき等して共通理解が持てるように努めております。	
	34 家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を『お星の便り』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて対応、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	75%	25%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護意識を高めるよう努めております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	50%	50%	今後検討していきたいと思っています。	
児童 発達 課題 の 対応 課題	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	75%	25%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、発生時の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	75%	25%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な指導を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75%	25%	定期的にっております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	75%	25%	職員等でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有してあります。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	75%	25%	初性性・虐待被害・一時的な虐待に備えて、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド086熊谷店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	物の配置や整頓がしっかりしている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	90%	10%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	床に物を置かない事や、なるべく子供たちが安全に過ごせるように物の配置を行っている アルコールでの机の上消毒や毎日の床消毒を行っている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	おやすみの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	80%	20%	今後、検討していきたいと思っています。		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月の研修を行う事で職員のスキルや能力向上に繋がっている		
事業計画	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、意見をを行い、公表しております。		
	12	様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やおやすみの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	おやすみの成長の状況に合わせて、おやすみの療育の相談を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	おやすみまのご利用の際の個別療育などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通信行動の状況、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の活動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをおやすみまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に盛り込まれ、その上で、具体的な支援内容が記述されているか。	100%	0%	個別や集団での療育内容を詳細に記述している		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫し設定しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間があることもあため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	90%	10%	連絡時間にも関係があるため、関係する職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	レク活動など支援した事をノートに記録して共有している。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	おやすみまの状況や必要性に応じて、計画の適切な見直しを行っております。		
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日常のおやすみまの状態をよく確認している職員が参加できるようにしております。		
児童発達支援の実況と取り組み	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	90%	10%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	(28～30は、センターのみ回答)						
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児利用支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	《センターではないため回答なし》				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	《センターではないため回答なし》				
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	《センターではないため回答なし》				
	(31は、事業所のみ回答)						
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	60%	20%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	80%	20%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際におやすみまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただき等して共通理解が得るように努めております。		
	34	家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	90%	10%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。		
	児童発達支援の実況と取り組み	35	家族向け、支援プログラム、おやすみ負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
36		児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や意向、こどもの療育の相談の考えを尊重し、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご意向のご確認を行わせていただいております。		
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じております。		
39		父兄の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	90%	10%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
40		こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
41		定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	hugに詳細な内容を掲載し提供出来る		
42		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
43		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
44		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	80%	20%	今後検討していきたいと思っています。		
45		事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っている。		
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急時の必要必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っている。		
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	利用が始まる前に全体的な内容と対応方法を周知している		
安全確保等の取組	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を実施し、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を通知共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な研修を行っている。虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず警察や消防署を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に周知した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚性であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド087上尾店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	90%	10%	できる限り清潔で、楽しく過ごせるように、テーブル、イス、床に敷くマットが充実している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	50%	50%	職員同士で役割を毎日子供に合わせて働いている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	その都度、必要な情報を共有している。 フロアと小部屋をうまく使い分けている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動の活動に合わせた空間になっているか。	100%	0%	活動の合間に清掃を行っている。 夕方の清掃だけでなく、昼食後なども確認している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	活動の切れ目や午睡等で使用できている。		
事業計画の策定・実施	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	70%	30%	手書きの問題を伝え、意見を集める共有作業している。 普段、1人1人の変化に付いて話している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	90%	10%	要望に対して、できる限り業務改善を行なっている。 改善を継続している。 理由などを伝え付けていく努力をしている		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	80%	20%	日々の情報共有からどう思ったのか聞いている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	80%	20%	エリア長等に報告し取り組んで改善する。 近所の人からも意見を聞いている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	90%	10%	月一度やその都度、通常の研修内容を盛り込んでいる。 毎月の研修動画で知らなかったことを知ることでできている		
事業計画の策定・実施	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	90%	10%	保護者さまに本日内容が計画に沿っている事を伝えている。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、発達支援策計画を作成しているか。	100%	0%	日々の様子や他事業所での様子も共有し行っている。 大変丁寧にやっています。		
	13	発達支援策計画を作成する際には、発達支援策管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	アセスメントを行い、作成している。 話し合いの元で作成しています。 職員間で子供の様子の聞き取りを行っている		
	14	発達支援策計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	90%	10%	その都度、スタッフに共有を行い取り組んで改善する。 モニタリングを行った職員が支援に関わる職員に情報を共有できている		
	15	こどもの発達行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	HLCや観察にて行っている。 メール連絡もやっています。		
	16	発達支援策計画には、「発達支援ガイドラインの「発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「福祉支援」「地域支援」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	項目があり、設定されている。 共有しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	90%	10%	月の会議や話し合いで行なっている。 ハウスマールや他のグループができるプログラムを考えている		
	18	活動プログラムの実施が定まらずに行っているか。	90%	10%	季節の活動や状況に応じて変更しています。 季節や行事に沿ったプログラムを調整している		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動と両方組み合わせて発達支援策計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	集団だけでなく支援が必要なところがあり、個別でも行っている。 集団で楽しかったところを個別でフォローするよう工夫している		
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	80%	20%	役割をホワイトボードに記入し、確認できる。		
	21	支援終了後には、職員間での必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	90%	10%	時刻の都合上、全員では振り返りが難しいが、気づきがあった時点でその都度共有できている。 個別指導時のスタッフと行なって改善する。 メール連絡も行う		
	22	日々の支援に対して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	90%	10%	全体で共有を行っております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、発達支援策計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	専門的知識等や評価シートなどで判断しています。 調整です。 モニタリング前に職員に聞き取り員としての必要性を話し合っている		
関係機関や地域との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	事前に資料を作成し、会議が円滑に行われる様にしている。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、教育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	90%	10%	会議を密に行い、連携をしています。		
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、公認機関、特別支援学校(幼稚園等)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	送迎時に共有を行なって改善する。		
	27	就学移行の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	情報を伝えています。先方がお忙しい場合は、お母様に伝えており、共有をお願いしています。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	28	地域の他の発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	質の向上を図るため、職員等に専門的な知識等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言者を受け取る機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	31	地域の発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言者を受け取る機会を設けているか。	80%	10%	アドバイザーの担当者と連絡を取り合っている。		
保護者への関係構築	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での他者との交流する機会があるか。	30%	70%	公園や地域の行事に参加しつつ、挨拶を必ず行いそこから交流を生み出してあります。		
	33	日頃からこどもの状況を把握と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時に日々の記録とは別に挨拶して伝えています。 送迎時でも話しています。 小さなことでもできたこと、楽しかったことを伝えあっている		
	34	家庭の対応力の向上を図る観点から、家庭に対して家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加する研修の機会や情報提供を行っているか。	50%	50%	相談や日々の様子を元に情報を伝えています。		
	35	運営規程、支援プログラム、おききき員法等について丁寧な説明を行っているか。	90%	10%	契約時、理解の深いが多い。文書の書式と例を出し質疑応答を行っている。		
	36	発達支援策計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	送迎時に必ずお話を聞いている。 モニタリングの際に家族の意見を尊重して伝えている		
	37	「発達支援策計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から発達支援策計画の同意を得ているか。	100%	0%	修正点がないか確認を毎日行っている。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談が必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	送迎時に、個別の悩み等も聞いている。 必要とされた場合は電話相談や相談を積極的にやっている		
	39	父母会の会の活動に支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、まよふたりに対して交流する機会を設ける等の支援をしているか。	20%	80%	共働きのご家庭が多く、開催出来ない。必要に応じて、対応を検討していきたい。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に相談し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切な対応しているか。	100%	0%	施設長が公休のタイミングの場合でも、共有をお願いし対応している。 おかつの正史、藤沢の正史、トビトトレーニングの正史などから行っています。		
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	80%	20%	レクレーション以外にも、その都度保護者様に伝えている。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	90%	10%	必ず個人情報ファイルや書類があるか毎日確認を行っている。 共有情報は、シュレジャーしている。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	特性や特徴ごとに話し方を工夫している。		
	44	事業所の行事に地域住民が参加する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	50%	50%	地域の方が関係者に話しができる関係を構築済み ダンスのボランティアにも来ていただきました。		
事業計画の策定・実施	45	緊急対応マニュアル、緊急対応マニュアル、施設マニュアル、感染対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、策定した訓練を実施しているか。	90%	10%	定期的に行うと共に、外出しの際にも意識して行っている。また設を行なっている。 消毒をすぐに行うよう留意に印をつけ、量なくとも消毒と手の消毒が必ず行われるようにしている		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に際し、定期的に訓練、検出その他必要な訓練を行っているか。	80%	20%	活動の中で避難の機会を策定して行っている。		
	47	事前に、災害や事故等、まん延案件等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	スタッフが分かる様に書類にまとめて取り出しており、対象児童がいる場合は、その日の朝にもう一度全員で確認する。 毎朝の子供の状況は、日中と夜に伝えています。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	原材料をダブルチェックで確認している。 アレルギー一覧も取り扱っている		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な情報収集等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	90%	10%	危険と思われる場所をピックアップし、スタッフ同士で注意し合っている。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	90%	10%	契約時や送迎時等に、その都度伝えている。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	スタッフ会議が共有アプリにて行なっている。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	研修動画を観たり、出席するたびにチェックリストを確認したりする機会がある。 研修も含め、その都度スタッフ同士で振り返りの機会に行っている。		
	53	どのような場合にやむを得ず他機関を行うかについて、定期的に策定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、発達支援策計画に反映しているか。	90%	10%	記載している内容を確認し、説明、その内容をスタッフと共有しています。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 型事業所	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	67%	33%	利用者の子たちが落ち着いている場所作りを整えている。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数は適切であるか。	67%	33%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合致し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	67%	33%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな話し合いを行っております。	
事業 型事業所	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	67%	33%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	33%	67%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	33%	67%	今後、検討していきたいと思っております。	
児童 発達 型事業所	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	67%	33%	全体的研修のほか、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	67%	33%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、標準化されたツールを用いたフォーマットやチェックシートや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	67%	33%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの療育の状況の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	連絡時間と同様に集まることあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
児童 発達 型事業所の 併設 事業所	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	67%	33%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	67%	33%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	67%	33%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
児童 発達 型事業所の 併設 事業所の 併設 事業所	35 家族支援、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適度、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	67%	33%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護強化に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	67%	33%	今後検討していきたいと思っております。	
児童 発達 型事業所の 併設 事業所の 併設 事業所の 併設 事業所	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のあるこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	67%	33%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な研修や訓練を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド089深谷店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	50%	50%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	50%	50%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 計画	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	今後、検討していきたいと思っております。	
教育 活動 の 内容 と 方 法	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	50%	50%	全体的研修のほか、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。	
	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的支援を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により実施しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容にも含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望が満たされる。児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	50%	50%	出席状況が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50%	50%	連絡時間と同様に集まることあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	50%	50%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
施設 設備 や 安全 管理 の 方 法	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	0%	50%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 の 方 法	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を『おまじのの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の尊重と相談し決めて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで同じ支で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護と漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思っております。	
児童 発達 支援 の 方 法	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待的であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド091袖ヶ浦店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数数は適切であるか。	88%	13%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合致し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな話し合いを行っております。	
事業 内容	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	88%	13%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	月に一度職員会議がある	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	75%	25%	今後、検討していきたいと思っています。	
教育 内容 の 提供	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	兄弟園からのアドバイスや他のスタッフとの意見交換が積極になる	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した視点が行われているか。	100%	0%	スタッフが領域ごとに話し合っており決めている	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的支援を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により継続しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえるが、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	88%	13%	領域ごとに話し合っており決めている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	変更が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法等を計画書に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	88%	13%	レクレーション、ホワイトボードでの共有を行っている	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	75%	25%	活動時間と同様に集まることあるため、同様に活動職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	88%	13%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
施設 設備 や 安全 対策	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要箇所を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	目標のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めています。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	63%	13%	施設があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	75%	25%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 目標からこどもの状況を把握でき伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 の 提供	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	38%	63%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所に相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	88%	13%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	38%	63%	今後検討していきたいと思っています。	
	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	88%	13%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っているっております。	
災害 時 の 対応	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、点検その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	88%	13%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	88%	13%	事例共有ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行ない、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず非常事態対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日		
グローバルキッズメソッド092小庭園(パーク)		2025年10月31日		
チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 社会 経済 文化 倫理	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	運動スペースと居て遊ぶスペースとを仕切って分けているが 身体を動かすスペースと居て過ごすスペースをわけている
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数は適切であるか。	33%	67%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員確保を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障い者の配慮が適切になされているか。	83%	17%	聴覚で分かるように工夫している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	リラックスできるように工夫している
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	個別の部屋を使う時は、他のスタッフにも周知できるように、個別の部屋の扉のマグネットをその子の顔写真の上に貼っているところ。
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	目標設定や振り返り、行われているが、もう少し回数を増やしたいと思っている。 他のスタッフと意見を交換しやすい雰囲気を作っている
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	できる範囲でご要望にお応えできるように努力している
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	67%	33%	保護者からの意見があった時は、全スタッフに共有して、話し合い、改善できるところは改善している
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	83%	17%	保護者のかたが話をしやすい雰囲気になっている
	10 職員の質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を把握する機会が確保されているか。	83%	17%	全体研修のほかに、研修参加の困難や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。
事業 計画	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	支援について話し合っている
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	スタッフが意見をだしやすいように心がけていますが、その情報の確保と短い時間でまとめるように工夫していきたい
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	一人一人の意見を聞き、取り入れています
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	もう少し、話し合い、共有する時間がほしい。
	15 こどもの通園行動の状況、標準化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	67%	33%	プロットや観察表を使い、フォーマルに近いことはできている
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会参加」のいずれ及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	地域との連携という観点からも近所等ともう少し連携をとってみたい
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	立案したあと、相談室を決めて、その人が責任を持って行うようにしている。 ひとりでかえさずこまめによう配慮している。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	皆で意見をだしてあてる
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	どちらにもかまわないようにしている
	20 支援開始前には職員間で必ず点検を行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	50%	50%	出勤率が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等を確認しあっています。
	21 支援終了後には、職員間で必ず点検を行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	67%	33%	なるべく、共有事項は話をするが記録ワークシートを、共有している
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の軌跡・改善につなげているか。	83%	17%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	その年度スタッフの話を聞いている
関係 機関 や 事業 者 と の 連 携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	参加しないスタッフの話を聞いてから出席している
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必須時にはしきをつけていく
	26 旅行利用や移行した支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別支援科)等と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	情報共有できるようにしている
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83%	17%	活動の場に行っている
	28 (28～30は、センターのみ回答)			
	29 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)		
	30 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)		
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)		
	32 (31は、事業所のみの回答)			
	33 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	33%	33%	四回あった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	34 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	35 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	活動等の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡にも記録を提供させていただく等して共通理解が得てるように努めております。
	36 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を「お母の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。
児童 発達 支援 の 実 施	37 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向を尊重、こどもの療育の利益を優先考慮の観点から、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者等のごご様の確認を行わせていただいております。
	38 児童発達支援計画を、示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	分かりやすいように工夫している
	39 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	83%	17%	不定期ではあるが、お話をうかがえるようにしている
	40 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を設置する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援を行っているか。また、きょうだいの相互で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50%	50%	兄弟への支援もここから行っている
	41 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	早急に対応している
	42 定期的に消費等を発行することや、IDやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについて確認いただける取り組みを行っております。
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に契約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	50%	50%	今後検討していきたいと思っています。
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
	48 食料アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っています。	
51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	83%	17%	事例等ではありませんが、経験などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な研修を行っている。虐待防止に努めております。	
53 どのような場合にやむを得ず休職を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	83%	17%	有休が手配される用意にはなまらなくてつたえていく	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 型事業所	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	100%	0%	法守に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	67%	33%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 型事業所	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めていきたいと思ひます。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	67%	33%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思ひます。	
児童 発達 型事業所	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	67%	33%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	67%	33%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的支援を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により実施しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	67%	33%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫して設けております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	67%	33%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	67%	33%	出席状況が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	67%	33%	連絡時間と同様に集まることあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分け記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 型事業所 の 併 設 型	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要箇所を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要に応じて、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	67%	33%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 目標からこどもの状況を把握でき伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 型事業所 の 併 設 型	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『おまじのの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの発達や意思の相違し検討の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	100%	0%	今後検討していきたいと思ひます。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、抜きさの必要訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
児童 発達 型事業所 の 併 設 型	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全職員研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		公表日			

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド096七北田店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの適切な区切りであるか。	25%	75%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0%	100%	教育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合致し、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	50%	50%	こどもが外に飛び出さないように支障の設備を確保している	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	スタッフが丁寧、積極に清掃を行っている	
事業 計画 評価	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	75%	25%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	評価表を作っている管理職と相談しやり取りしている	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	25%	75%	今後、検討していきたいと思っています。	
事業 計画 評価 改善 計画	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	50%	50%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など定期的に上力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、積極共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	75%	25%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の状況を、構造化されたツールを用いたフォーマットやチェックシートや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	75%	25%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの療育の状況の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、及び「地域支援」、「就労支援」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	75%	25%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫して設けております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	75%	25%	必要がある場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法等を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	50%	50%	出席時間があることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0%	100%	連絡時間と同様に集まることあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支援 センター との 連携 関係	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	75%	25%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	25%	75%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	25%	50%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	25%	75%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 センター との 連携 関係	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な対応を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの療育の利益の尊重を踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の計画を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	50%	50%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	50%	50%	今後検討していきたいと思っています。	
	45 事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
児童 発達 支援 センター との 連携 関係	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	75%	25%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、緊急時の対応策に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75%	25%	スタッフ間では安全に支援できるように声をかけ合っている	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等に周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、息越などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	研修はされていないが適切に対応している	
	53 どのような場合にやむを得ず警察機関を行うかについて、事前決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初犯性・非対称性・一時的なものである場合とし、非虐待案を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド097高柳店(パーク)			
環境 社会 情報 倫理	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	89%	11%	日により利用人数にばらつきがあるのてよくわからない	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	78%	22%	一方で支援が必要なお子さんが多かったり、居る人数が多いことで人手が足りないと感じることもあります。スタッフの人手が足りない場合にはタイムーや他店舗からのヘルプでカバーしてくださる点は有り難いです。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報化等、発達上の配慮が適切になされているか。	89%	11%	活動室の広さは十分だと思います。自由に空間を分けられることは利点だと。パーテーションの配置が固定している	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	78%	22%	清潔をきちんと行っている	
事業 計画 評価	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	78%	22%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	89%	11%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めているかと思います。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	78%	22%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	89%	11%	今後、検討していきたいと思っています。	
事業 計画 評価 改善 計画 評価 改善	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月研修を設けて下さっているの、日々の支援を振り返るきっかけにもなり勉強になります。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	89%	11%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、意見を行い、公表しております。	
	12 様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	89%	11%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	89%	11%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	78%	22%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信利用時の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「支援連携」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に記述され、その上で、具体的な支援内容が記述されているか。	89%	11%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の記述に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	毎日少しづつしている	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	78%	22%	出席時間が高くなることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	78%	22%	連絡時間にも関係があることあるため、関係する常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画 評価 改善	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 児童発達支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	78%	22%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	67%	33%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、地区子育て支援センター等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	78%	22%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	44%	22%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	22%	78%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画 評価 改善	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	44%	56%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家庭環境、支援プログラム、お子さまの発達等について丁寧な指導を行っているか。	89%	11%	ご契約の間に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもと保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	89%	11%	ご契約の間に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の計画を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の間に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	22%	78%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	78%	22%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	22%	78%	今後検討していきたいと思っています。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画 評価 改善	45 事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	89%	11%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生等の際の状況を確認しているか。	89%	11%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、緊急時の対応策に基づき対応がされているか。	78%	22%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習会等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、組織などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有し共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず事件・事故発生を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚性であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド099大泉店(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・生活環境	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	療育職員や玩具が支援中に児童の視界に入らないよう、収納が確保されている
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	余裕のある職員の数が配置されている。 加配体制を毎日チェックし、人員が間に合わないよう注意している。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小さな改善し合いを行っております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	92%	8%	静かに身体が出来る経験が設けられている。 いつでも使える状態にしている。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	支援方法など管理職も含めて専任スタッフで打ち合わせをしている。 都度その日出動している職員同士で話し合っている
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	保護者面談を定期的に実施。また通達の際などに児童の様子を伺うようにしている。
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	職員がいつでも相談を受けられるようにしている。 何かあれば随時に対応している
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	92%	8%	今後、検討していきたいと思っています。
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月研修会が行われている。
事業 計画 ・事業計画	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	一人ひとりに合わせた内容である
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	法人や特約が保護者に聞き取りをし、関係機関からもできる限り聞き取りをしてから個別支援計画を作成している。 一人ひとりに合わせた内容である
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	個別支援計画策定をする前にも今の状況をスタッフと確認してから作成している。また作成の後も情報でできるような管理している。 一人ひとりに合わせた内容である
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	一人ひとりに合わせた内容である
	15	こどもの発達行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなシステムや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなシステムを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別観察の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月レクリエーションを検討し、同じようなものにならないよう配慮している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	上記17の通り実施している。 名称によって、リーダーとなる職員が異なっているのて良い
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	都度その日出動している職員間で共有している
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	1日の状況を毎日記録している。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
事業 計画 ・事業計画	24	児童発達支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	日常のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	可能な限り参加するようにしている。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて連絡、情報共有をしている。
	27	就学時の移行には、小学校教育支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等デイサービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	《センターではないため回答なし》		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門官や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	《センターではないため回答なし》		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	《センターではないため回答なし》		
	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	92%	0%	定期的に足を運んでいる。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	67%	33%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	目標からこどもの状況を把握でき伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提示させていただく等して共通理解が持てるように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	83%	17%	事業所における活動の様子を『お星の輝き』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
事業 計画 ・事業計画	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思を尊重、こどもの発達や利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご希望の了解を促させていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて対応、ご相談に応じております。
	39	父兄の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	67%	33%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を決定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に調査等を行うことや、HやSAS等を活用することにより、活動観察や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して提供しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れています。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	83%	17%	今後検討していきたいと思っています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	年に数回訓練をしている。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証などの必要な訓練を行っているか。	100%	0%	年に数回訓練を実施している。
	47	事前に、事業や事故防止、大規模な発生等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	非常時など情報共有をさせていただき、万が一のことがあった際にはすぐに情報共有ができるようになっている。
事業 計画 ・事業計画	48	食料アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	直営、事故発生報告などを作成している。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待については年に数回訓練がある。また支援の中で難しい場合は相談できる体制がある。
	53	どのような場合にやむを得ず非常事態対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド100市川大野店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など		
児童発達支援事業	1	利用定員が児童発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。	92%	8%	メインフロアが広くて良い。 役員を募集し、後援者に繋がらない様、席に数にばらないように工夫をしています フロア広いため、活動数が多いため、対応できています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	83%	17%	児童ひとりにおいてずっと見守りが必要な場合は担当員に対してトランプにならない様に配慮を取り組んでいます。		
	3	生活空間は、こどもによりやすやすと機能化された空間になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報通信技術、機器上の配慮が適切になされているか。	92%	8%	部屋を分りやすく事務と分けている点 それそれの部屋ごとに数種類の椅子を用いて、移動する際も動物の毛がでても濡らさないように工夫をしています 子どもたちが関係性によりやすやすと、活動にも参加できるよう、各部屋に数で遊ぶカードを見つたりしています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間になっているか。	92%	8%	日々掃除をかねてしてあり、消毒もこれに行っているです。除菌設備が定いたため、子どもが長い時間滞在、入口のドアの扉を開して換気しています。		
	5	必要に応じて、こどもが利用の部屋や設備を使用することが認められる環境になっているか。	92%	8%	個別のお部屋は個別で使うものだけを使っています 保護者がいないので、予定になかった予約対応や変更も使用しています		
	6	事業所改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	83%	17%	毎朝目標の利用者について朝礼で話し合っている 朝礼し入られたスタッフさんにも積極的に情報共有をしながら取り組んでいただけたことが必要のため、スタッフミーティングや勉強会なども試みしています		
	7	保護者向け評価表を行い、保護者等の意向を把握する機会を設けているか。その内容を事業改善につなげているか。	83%	17%	保護者様の要望をなるべく早くに対応出来る様に全スタッフに共有出来る様にしてます 有効スタッフが保護者対応しています		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を事業改善につなげているか。	92%	8%	毎朝のミーティング、共有ノートを確認している 朝、スタッフミーティング内で毎日の活動しきりや施設に発生する部分の情報共有に取り組みしています 毎日ミーティングでも共有しています。ノートに記載しているため、休みの日でも出勤の出勤の確認できます		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を事業改善につなげているか。	33%	67%	今後、検討していきたいと思います。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を支援する機会や法人内等での研修を開催する機会が確保されているか。	83%	17%	毎月研修があります。各自その内容が関係出来るというスタッフとの他意がある場合もあり、スタッフ1人ひとりしっかりと研修についての考えを深めていかなければならない 研修、活動数もみてからくりが多いです		
児童発達支援事業	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	92%	8%	毎月カレンダーにてクリエイティブ活動をお知らせしております		
	12	日々のことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を定期的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	92%	8%	日々の記録、送迎時や保護者様との会話、面談で得たことや質問をお聞きさせていただいて作成しています		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	92%	8%	支援会議や日々の朝のミーティングで1人ひとりの発達に合わせた内容で統一のめがけや支援に取り組みしています		
	14	児童発達支援計画が職員に共有され、目標に沿った支援が行われているか。	83%	17%	個別支援計画の進捗をともに支援会議を行い、意見をもらっています。また、支援会議に参加出来ないスタッフにも情報共有し、意見を聞いています。		
	15	こどもの活動行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により把握しているか。	75%	25%	標準化されたツールは使っていないが、HAQというアプリを使って支援に活用している 児童の個別ファイルあることなどいつも、関係し、確認出来る様になっています		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「材料支援」及び「施設支援」が明確に、かつわかり易い支援内容も記載しながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	83%	17%	保護者様のニーズを支援会議で話し合い、保護者様の要望とスタッフによる意見を踏まえて設定しています		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	83%	17%	レクリエーション活動案を毎月、スタッフ間で作り、検討し立案しています		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	92%	8%	毎月同じ曜日同じプログラムがないことなどに配慮しています		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	92%	8%	個別支援担当の専門職さんと児童発達支援管理責任者で話し合いながら作成、支援をしています		
	20	支援提供時には職員間で必ず打ち合っている、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	83%	17%	朝礼で行っている 毎日その日やる子どもの様子やスタッフ間で共有している 朝、ミーティングをしています。午前からの出席スタッフさん、その日の出席がいないスタッフさんにも分かるようにノートにも記載し、分かるようにしています		
21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合っている、その日行われた支援の振り返りを行い、見つけた点を共有しているか。	67%	33%	必ずではないが共有ノート・LINEを活用している 連絡でやるスタッフ間で話し合っています。その日の当日ミーティング等でも共有しています 定期的に集まる職員の方、行われていると思います			
22	日々の支援に関して記録をとることを重視し、支援の計画・改善につなげているか。	92%	8%	サービス提供記録も通ふのも見返すことが出来る。インポイントが発生し、その情報もスタッフ全員に共有出来るように取り組んでいます			
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	92%	8%	定期的にモニタリングを行っています。同じ月に数回ある場合は各職員で保護者様からのモニタリングを行わなければならないと感じます			
児童発達支援事業	24	障害児支援事業所のワークス推進会議や関係機関との協議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	92%	8%	日頃のお子さんの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	75%	25%	各関係機関との連携をとって情報共有に努めています		
	26	併行開催や併行向けの支援を行うなど、インクルーシブ推進の観点から実施を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の職員等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	83%	17%	保護者承認の方とは連携している		
	27	統制学の移行の移行は、小学校や特別支援学校(小・中)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	92%	8%	お話し合いが合った対応は対応させていただいております		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児支援所支援事業所等と連携をとり、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	31	(31は、事業所のみの回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	42%	42%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での活動と連携する機会があるか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただきます。		
34	日頃からこどもの状況を保護者と話し合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を深めているか。	92%	8%	送迎等のお子さんの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による情報を提供させていただく等により共通理解が得るように努めております。			
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して支援支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や受療等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	42%	58%	相談機関などはお招き出来ることに対して対応しております			
36	運営規程、支援プログラム、お子さま規範等について丁寧な説明を行っているか。	75%	25%	契約時にお伝えしております			
37	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から進め、こどもや家族の意向も尊重する機会を設けているか。	83%	17%	契約前時、半年ごとのアセスメントを取らせていただいています			
38	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	83%	17%	説明し、内容に不足等がある場合は修正など対応しております			
39	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する個別に適切な、面談や必要な助言と支援を行っているか。	92%	8%	保護者様から要望があった場合には話し合いの場を設けていただいております			
40	父母の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい向上に交流する機会を設ける等の支援をしているか。	25%	75%	ご要望に応じて、対応させていただきます。			
41	こどもや保護者からの相談や申入件に対して、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入件があった場合に迅速かつ適切な対応を行っているか。	92%	8%	各事業所の苦情窓口を決定すると共に、各事業所に相談しつづける内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声いただいた際には迅速に対応しております。			
42	定期的に連絡等を行うこと、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡先情報等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	92%	8%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご連絡いただける取り組みを行なっております。			
43	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	83%	17%	入社時に資料書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れています。			
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	92%	8%	わかりやすい言葉で伝えしております			
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	17%	83%	今後検討していきたいと思っています。			
46	事業所はマニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、周知を怠らなは訓練を実施しているか。	92%	8%	定期的に開催し、訓練室に取り組んでいます			
47	事前に、保護や予約確認、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	83%	17%	契約時や保護者様からの依頼により周知し、対応出来るようにしております			
48	食料アレルギーのあることなどについて、医師の診断書に基づく対応がされているか。	83%	17%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。			
49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じると、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	83%	17%	定期的に行っております			
50	こどもの安全確保に関して、災害等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等に周知しているか。	75%	25%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っています。			
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	75%	25%	スタッフ1人ひとりの危険察知を徹底し、再発防止に繋がっています			
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保すると、適切な対応をしているか。	83%	17%	事例を用いて研修共有をしています。不適切なことと思われる場合は職員とスタッフ間で、注意等出来る環境作りが大切だと感じます。お互い信頼し合えば、気を遣い過ぎず、適切な配慮でやりがけがされていると感じます			
53	どのような場合にても必ず						

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド102せんげん台店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会関係	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	91%	9%	キャンセル待ちに柔軟に対応してニーズに応えている 目的ごとにフロアを分けている アスレチック器具が設置され、児童には大人気で大変喜んでいる。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	73%	27%	待機数も必要十分な数、配置されている		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障壁上の配慮が適切になされているか。	91%	9%	生活スペースと運動スペースを明確に分けている 活動目的でフロアを使い分けている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃、消毒を行っている 職員は、仕事量の多い中、部屋掃除・清掃を行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	個別療育に活用できるように整えている		
事業内容関係	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル目標設定と振り返りに、広く職員が参加しているか。	91%	9%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%	モニタリング等を活用して、保護者のニーズの把握に努めている		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	82%	18%	今後、検討していきたいと思います。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	91%	9%	全体研修のほかに、研修職員の規模や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
事業内容・関係関係	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の、スタッフ間で準備内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	82%	18%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの最善の利益を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別療育などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの認知行動の観察を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	91%	9%	気づいた点については、LINE等を活用して、すぐに共有している		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会参加」の「ねらい及び支援内容の組み立て」など、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	活動の引き継ぎなどを活用して充実させたい		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	82%	18%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫し設定しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	82%	18%	モニタリングで現在の要望を確認している		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	レクリエーションの活用を行っている。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	82%	18%	打ち合わせという形は難しいが、必要なのは共通理解を図っている		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	73%	27%	活動時期も用紙に異なることがあるため、同時に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認しております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	91%	9%	生活記録を活用している		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じて、計画の適切な見直しを行っております。		
関係関係・関係関係・関係関係	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との協議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	夜に返っている		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	91%	9%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	発行内容や発行の仕方に関する支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別支援科)等と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	91%	9%	迅速のとき情報交換している		
	27	就学時の移行の際は、小学校や特別支援学校(小学校)と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	91%	9%	向こうからの要請があったときに実施している。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	県の向上を図るため、積極的に専門室や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	64%	18%	モニタリング時を活用している		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でそのこどもと活動する機会があるか。	45%	55%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時の引き継ぎ、HJGの活用を行っている。		
	34	家族の対応力や向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等が参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	64%	36%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう随々とお伝えしております。		
関係関係・関係関係・関係関係	35	運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	91%	9%	説明のときに必ず確認している		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から進め、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	82%	18%	モニタリングの実施をしている。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただいた。また、ご不承諾に際しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じております。		
	39	父母会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	36%	64%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41	定期的に演習等を実施することや、HP/PSNG等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	91%	9%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	人材社に契約書にて確認し、個人情報の保護や情報漏えい防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報の伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営をしているか。	36%	64%	今後検討していきたいと思います。		
	45	事前防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、継続的に訓練、検出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
社会関係関係	48	食中毒アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	91%	9%	事業所内で一貫表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じると、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例内でありませんが、伝達などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を徹底実施しております。また、他事業所の管理室とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	会社主催の研修の実施		
	53	どのような場合やむを得ず停業対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	研修を実施し、共通理解を図っている		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド103新上大久保店(パーク)			
環境 社会 情報 課題	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員確保を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく整理された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 活動 課題	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っております。	
教育 活動 課題	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的支援を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなメモ帳を使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の際を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・施設連携」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	活動時間と同様に異なることがあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとるとともに整理し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
施設 設備 課題	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の着実な実施を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	日常のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 目標からこどもの状況を把握できるといふ、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 課題	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで同じ支で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	100%	0%	今後検討していきたいと思っております。	
社会 生活 課題	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有してまいります。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待的であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド104で野店(パーク)			
環境 社会 情報 倫理	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	89%	11%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数は適切であるか。	67%	33%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 計画 評価	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	78%	22%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	89%	11%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	78%	22%	今後、検討していきたいと思っております。	
事業 計画 評価 改善 計画	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	78%	22%	全体的研修のほか、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	89%	11%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	89%	11%	お子さまご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	89%	11%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・施設連携」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	89%	11%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	78%	22%	連絡時間と同様に異なることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	78%	22%	客観的に分析できるように事実と意見を分け記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	89%	11%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	33%	22%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと保護者との機会があるか。	33%	67%	交流の機会を適切に行うためにも両団体の併設と関係機関との連携が必須。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	44%	56%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	89%	11%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	44%	56%	今後検討していきたいと思っております。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	89%	11%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	89%	11%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発作等などの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にっております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず警察機関を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 型事業所	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの適切な区切りであるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアもご利用しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	89%	11%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	78%	22%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 型事業所	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	89%	11%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	78%	22%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	56%	44%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	56%	44%	今後、検討していきたいと思っております。	
児童 発達 型事業所	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	89%	11%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	89%	11%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	78%	22%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状況の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援（地域連携）」のいずれ及び支援内容にも含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	89%	11%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	78%	22%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	89%	11%	出席状況が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	78%	22%	連絡時間と同様に集まることあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	78%	22%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 型事業所 （児童 発達 型事業所 と併設 する事業所）	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 児童発達支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日常のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	78%	22%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を徹底しているか。	78%	22%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	78%	22%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	33%	67%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	11%	89%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 目標からこどもの状況を把握でき伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	89%	11%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 型事業所 （児童 発達 型事業所 と併設 する事業所）	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	33%	67%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家庭訪問、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	89%	11%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の考慮を踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	89%	11%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	89%	11%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	67%	33%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	44%	56%	今後検討していきたいと思っております。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っているため、対応に努めております。	
児童 発達 型事業所 （児童 発達 型事業所 と併設 する事業所）	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	89%	11%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	89%	11%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	89%	11%	事例等ではありませんが、息越などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド106浦和中尾店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会型事業所	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めていきたいと思っております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%	今後、検討していきたいと思えます。		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
児童発達型事業所	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫して定しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
児童発達型事業所の設置者の役割	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	連絡時間と同様に集まることあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	50%	50%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	50%	50%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			(センターではないため回答なし)		
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)		
児童発達型事業所の設置者の役割	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	50%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	事業所における活動の様子を「今日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。		
	36	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	37	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。		
	38	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	39	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて適宜、ご相談に応じております。		
	40	父兄の会の活動を支援することや、保護者会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで同じ支で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
児童発達型事業所の設置者の役割	41	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	42	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	50%	50%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0%	100%	今後検討していきたいと思えます。		
	46	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、抜きさし必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
児童発達型事業所の設置者の役割	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を通知共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド109大田原店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの適切な対応であるか。	100%	0%	居室が整備されており個別の対応がしやすい
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	75%	25%	職員間で協力して対応している
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報化等、環境上の配慮が適切になされているか。	88%	13%	少しずつ準備中
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小まめな話し合いを行っております。
事業 活動	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	職員間で共有している
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	意見が言いやすい環境である
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っています。
事業 活動 の 質 の 向上 に 関 する 取 組 み	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。
	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの関心をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、積極共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの発達行動の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマットやメモやスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・施設連携」のねらい及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫し設定しております。
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法等を計画に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	打ち合わせまで行ななくても確認から始めている
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	100%	0%	打ち合わせまで行ななくても確認から始めている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	気づいたことを書くファイルを用意している
関係 機関 や 地域 社会 との 関 連 性	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			(センターではないため回答なし)
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	88%	0%	助言があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際に伝えたり聞いたりしている
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。
事業 活動 の 質 の 向上 に 関 する 取 組 み	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	88%	13%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を決定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	88%	13%	今後検討していきたいと思っています。
	45	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	事前に、事業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
事業 活動 の 質 の 向上 に 関 する 取 組 み	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前の決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

事業所名		グローバルキッズメソッド110我孫子店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	余裕がある。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	86%	14%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	93%	7%	常に清潔している		
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	経験別に区分けされている		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	71%	29%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	93%	7%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。		
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	86%	14%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	86%	14%	今後、検討していきたいと思います。		
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	研修を受けられます		
教育活動の質の向上の取り組み	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、意見をを行い、公表しております。		
	12	様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間と共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通信行動の促進を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の活動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	93%	7%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・移行支援」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	93%	7%	出席時間が異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
関係機関等との関係の取り組み	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	71%	29%	ラインで情報共有し必要に応じて、		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	93%	7%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	93%	7%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	93%	7%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行なっております。		
	27	就学時の移行には、小中学校支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			(センターではないため回答なし)		
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)		
保護者等との関与の取り組み	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			(センターではないため回答なし)		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	79%	7%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	57%	43%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	64%	36%	事業所における活動の様子を「お星の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の確保の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不承知に関しては随時ご説明させていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	93%	7%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。		
社会参加の取り組み	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	71%	29%	今後検討していきたいと思っています。		
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	93%	7%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	86%	14%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。		
	48	食育アレルギーのあるこどもについて、施設長の承認に基づき対応がされているか。	100%	0%	担当は異なっていないが、状況によって調整対応を行っている。また、施設が食べられないものでアレルギーショックを起こさないよう、調整を行っている。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	93%	7%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	93%	7%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず非常事態を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	93%	7%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの適切な区切りであるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 計画	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	80%	20%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	80%	20%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	90%	10%	今後、検討していきたいと思っております。	
事業 計画 の 進 捗 の 実 績	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	90%	10%	全体的研修のほか、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。	
	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で育児内容の確認、意見を行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	90%	10%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	70%	30%	連絡時間にも関係があることがあるため、関係する常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	80%	20%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
関係 機関 や 保護 者 と の 関 係	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	90%	10%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	90%	10%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適宜その幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を都度ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)			
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)			
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)			
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	80%	20%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	70%	30%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 計 画 の 実 績	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	40%	60%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	30%	70%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	90%	10%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	30%	70%	今後検討していきたいと思っております。	
児童 発達 支援 計 画 の 実 績	45 事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、抜きさの必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	90%	10%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にっております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	80%	20%	事例等ではありませんが、他職なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有してあります。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	80%	20%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド112佐野店(パーク)		公表日	2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	トイレ設備の高、床にテープで線画を作っている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数調整は適切であるか。	78%	22%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員調整を適度しております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化等、事業上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	ホワイトボード活用	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小まめな話し合いを行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	89%	11%	不慣れに、別部屋でケールダウン等に活用したり出来るよう物の配置がされている	
事業目的達成	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参加しているか。	100%	0%	トラブル時に、必ず振り返りをし解決策→次回へ活かすを行っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	必ず情報共有を行います	
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	定期的に、管理職が聞き取り調整を行います	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	89%	11%	現状状況を、エリママネージャーと報告をし指示を受けると関係になっている	
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月の研修や、kintoneの中に整備されている	
事業計画の策定と実施	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	パパンや毎月のレクレーション、HUIJ上でのレク内容調整ができる環境がある	
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズを客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	日々、家庭支援や移行支援を行い各児童の情報共有を行っている	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	各有資格者や現場スタッフとの意見交換を行っている	
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	89%	11%	個別ファイル閲覧ができる環境を提供している	
	15	こどもの通信行動の状況も、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	必ず計画、評価を行っている	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれも及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	カンファ等、必ず出席している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	89%	11%	地域で行われている情報収集をし、児童の興味など取り入れながらチームで行っている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	ネット検索を活用している	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	各児童にあった計画を行い実行している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	89%	11%	ホワイトボードを活用している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	89%	11%	ラインワークを活用している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	児童や保護者の特性を共有している	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要事項を判断し、適切な変更を行っているか。	100%	0%	日々成長していく児童に対し、保護者の思いをくみ取り支援計画に取り入れている	
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供事業や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	管理者や児童福祉や作業療法士が出席している	
関係機関や地域との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	関係者へ訪問や電話などで連携している	
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別学級)等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	利用開始前日に挨拶まわりをし、定期的に情報共有を行っている	
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	相談員や学校と連携している	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児生活所支援事業所等と連携を図り、地域全体の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)			
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)			
	31	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	78%	11%	定期的に情報共有やアドバイスを受けている	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	78%	22%	今後、交流の場があると感じます	
児童発達支援の提供	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	メールや電話、対面で対応している	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	78%	22%	事業所における活動の様子を『本日の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。	
	35	運営規程、支援プログラム、おすまじ鳥獣等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	見学、契約時に丁寧に説明している	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や希望、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	日々行っている	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	毎日お会い出来ない時は、事前に電話にて説明をしている	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	日々の課題報告を行っている	
	39	父兄の命の危険を支援することや、保護者等を支援する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	67%	33%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	短い時間ではあるが対応している	
	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	次月レク内容発信を行っている	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に契約書にて確認し、個人情報の保護や情報防止に力を入れています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	相手にあった、最大限の合理的配慮を行っている	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	78%	22%	今後検討していきたいと思っています。	
	45	事業計画やマニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	89%	11%	マニュアル整備や実施している	
	児童発達支援の効果の評価	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	89%	11%	研修制度が充実されている
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	契約時にアンケートを行っている	
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	アレルギー児童の表示がされている	
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	89%	11%	定期的に行っております。	
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	特許上の情報共有を行っている	
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	報告をし振り返りを行っている	
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	動画等で行っている	
53		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	必ず、計画書に記載している	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド115筑西店PLUS(パーク)			
環境 社会 情報 課題	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	75%	25%	運動場があるため、身体を動かせる	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	75%	25%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援も行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報化等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	75%	25%	遊具などで室内装飾が、可愛いのでいいと思います。	
事業 活動 課題	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	おやすみの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	88%	13%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	88%	13%	今後、検討していきたいと思っています。	
教育 活動 の 質 の 向上 の 取 組 み	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	88%	13%	全体的研修のほか、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やおやすみの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	おやすみの成長の状況に合わせて、おやすみの意思の判断と検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	おやすみのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをおやすみの状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	おやすみや保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、おやすみの成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	88%	13%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	88%	13%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	88%	13%	出席時間があることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	88%	13%	連絡時間にも関係があるため、関係する常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	88%	13%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
関係 機関 や 保護 者 と の 関 係	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	おやすみの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のおやすみの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	88%	13%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有も積極的に行っているか。	88%	13%	必要に応じて、適宜その幼稚園や保育園の職員とのとの情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	88%	13%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	63%	25%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	75%	25%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際におやすみの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただき等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 の 質 の 向上 の 取 組 み	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、おやすみ負担等について丁寧な説明を行っているか。	88%	13%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じておやすみや保護者様のご意見のご確認を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	63%	38%	保護者会は行っていないが、外出中保護者を見えたいという考えをしております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	88%	13%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護意識を高めるよう力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	75%	25%	今後検討していきたいと思っています。	
社会 参加 の 取 組 み	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	88%	13%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発作等などの状況を確認しているか。	88%	13%	おやすみのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	88%	13%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にっております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	88%	13%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	88%	13%	事例等ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有化しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	88%	13%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待疑義を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・多発性・一時的なものである場合とし、非虐待的であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド117八千代高津店(パーク)		公表日		2025年10月31日		
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など			
環境・体験型学習	1	利用定員が発達支援定等のスペースとの関係で適切であるか。	75%	25%	改善と工夫を引き続き行なって、頑張りたいと思う。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置は適切であるか。	75%	25%	療育や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による要も行うことが出来るように配慮しております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障がい者の配慮が適切になされているか。	88%	13%	照明や空調にも配慮されており、適切な環境だと思えます。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間になっているか。	88%	13%	トイレが汚すなどしているのに、介助をするには驚かす事を、児童にもちゃんと善を注ぎ、適切な配慮で整頓されていると思います。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の感覚や嗜好を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	狭い狭く整理整頓されていると思います。			
児童の発達支援	6	事業改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	63%	38%	毎月、次からミーティングを行い、子供に関する情報の共有などが、とても良く出来ていると思います。毎ミーティングを行い振り返りを行っています。			
	7	保護者向け研修会により、保護者等との関係を保てる機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	75%	25%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者との意見を頂戴し、改善できるように努めています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	75%	25%	毎週のように、毎日ミーティングを行い、良く行なっていると思います。			
	9	第三者による外部研修を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	63%	38%	今後、検討していきたいと思っています。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等研修を開催する機会が確保されているか。	75%	25%	毎月の研修は、とてもかろくサツに役立っていると思います。研修内容に合わせて僕も子ども、表やグラフなども見やすく提示されていると思います。			
児童の発達支援(児童・保護者・職員)	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションクレンザー作成の、スタッフ間で児童内容の確認、見直しを行い、公表しております。			
	12	毎月のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまのの様子をお伺し、計画を作成出来るよう努めています。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援業務責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	75%	25%	お子さまの成長の状態に合わせ、お子さまの最善の利益を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解が出来る、情報共有しております。			
	14	児童発達支援計画が職員に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	75%	25%	ミーティングで大切な事柄をみんなと共有していると思います。ミーティングで重要な事項を職員に共有している書類はオープンになっている			
	15	こどもの活動行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により把握しているか。	88%	13%	ミーティングが毎朝行われ、ちゃんと運営されていると思います。			
	16	児童発達支援計画は、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「移行支援・地域移行」のいずれも支援内容に含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	88%	13%	お子様や保護者様との要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めています。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	75%	25%	毎朝のミーティングが、とても良く機能していると思います。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	88%	13%	レク活動のテーマの更新や変更も、ちゃんと定期的になされて、適切になされていると思います。			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	予定がきちんと立てられて実施していると思います。			
	20	支援開始日には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎朝、必ずミーティングが行われています。			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	63%	38%	毎朝のミーティングでは、必ず前日の振り返りが行われます。毎朝のミーティングで振り返りを行っています。			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	75%	25%	ミーティングの内容がちゃんと記録され、共有されています。			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	88%	13%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。			
	児童発達支援センター(児童・保護者・職員)	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との連携に、そのこどもの状況をもとに理解した者が参加しているか。	88%	13%	日頃のお子さまの状態をよく把握している職員が参加できるようにしております。		
		25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	63%	38%	必要に応じて迅速連携しております。		
		26	自治庁や行政に行き付け支援を行うなど、インクルージョン施策の観点から支援を行っているか。また、その際、保護費や認定こども園、幼稚園、保育園・認定こども園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	75%	25%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
		27	就学支援の移行の際は、小学校や特別支援学校(小・中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	88%	13%	保護する保護者等ディサービス事業との情報共有をやりながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めています。		
		28	(28～30は、センターのみ回答)					
29		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)					
30		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)					
31		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)					
32		(31は、事業所のみの回答)						
33		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	25%	保護があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。			
34		療育や育成活動などこども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	38%	63%	合同レク活動を行っています。			
35		日頃からこどもの成長を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	適切なコミュニケーションが取れていると思います。			
事業所の運営(児童・保護者・職員)	36	家庭の対応力の向上を図る観点から、家庭に対して児童支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	63%	38%	事業所に行ける活動の様子を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での実践にご活用いただけるよう働きかけお伝えしております。			
	37	運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	88%	13%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただきます。			
	38	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	88%	13%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。			
	39	「児童発達支援計画」を基にした支援計画を行い、保護者から児童発達支援計画の進捗を確認しているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じて説明させていただいております。			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、相談や必要な助言を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて運営、ご相談に応じております。			
	39	入居者の活動の進捗を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の交流を促しているか。また、きょうだいの向上に交流する機会を設ける等の交流を促しているか。	38%	63%	ご要望に応じて、対応させていただいております。			
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れに対して、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者へ周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の常設窓口を設置するとともに、各事業所に公開している内容は、紙面受付窓口にて読めるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。			
	41	定期的に活動予定を確認し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っているか。	75%	25%	月ごとに活動予定を確認し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っています。			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	88%	13%	入社時に就業前に確認し、個人情報保護や個人情報法に力を入れています。			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	75%	25%	より円滑にお伝え出来るように努めています。			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	50%	50%	今後検討していきたいと思っています。			
	事業所の運営(児童・保護者・職員)	45	事業計画はマニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	88%	13%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の機会を設けております。		
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	88%	13%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っています。			
47		事前に、運営や予知設備、てんかん作療等のこどもの状況を確認しているか。	88%	13%	お子さまの状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めています。			
48		食中毒アレルギーのあるこどもについて、医師の指示等に基づく対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。			
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な情報を蓄える等、安全管理が十分な中で実行が行われているか。	100%	0%	定期的に付っております。			
50		こどもの安全確保に関して、児童等との連携を図るよう、安全計画に基づく範囲内について、児童等と周知しているか。	100%	0%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っています。			
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、毎週のことでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、後事業所の管理側とも共有する体制を整えております。			
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めています。			
53		どのような場合に必ず						

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド118ひたちなか店(パーク)			
環境 社会 情報 倫理	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアもご利用しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	75%	25%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 計画 評価	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	75%	25%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	LINE等を活用し、意見のしやすい環境である	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	最後の労災共済に気を配り、コミュニケーションを大切にしている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	75%	25%	今後、検討していきたいと思っております。	
事業 計画 評価 改善 計画	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で育児内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信利用時の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマットやシステムや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「就労支援」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	活動時間と同様に異なることがあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要箇所を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行なっております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	25%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	75%	25%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
	34 家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の尊重と相談し決めて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて対応、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	50%	50%	今後検討していきたいと思っております。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	75%	25%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防接種、てんかん発作等などの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。	
児童 発達 支援 計画 評価 改善 計画	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75%	25%	定期的にっております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	75%	25%	職員等でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	75%	25%	初性性・虐待被害・一時的な虐待に備えて、非常事態を行った場合には対応を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド119新潟青山店(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・社会型事業所	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	80%	20%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行っております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	80%	20%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどの活動を行うことが出来るように対応しております。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	60%	40%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めたいと思います。
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	20%	80%	今後、検討していきたいと思います。
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	80%	20%	全体研修のほかは、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。
児童発達型事業所	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの通信行動の促進を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
児童発達型事業所	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	活動時間も同様に見ることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとるとともに整理し、支援の継続・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を付けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日常のお子さまの状態をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員とのとの情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)		
30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)			
児童発達型事業所(公営施設)	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	60%	20%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	20%	80%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	目標からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただき、電子連絡帳による記録を提供させていただき等して共通理解が得るように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	60%	40%	家族の参加できる研修は行っていますが、家族の方などの数回や家族、情報提供を行っております。
	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご意見のご確認を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。
	39	公営の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	40%	60%	今後保護者同士の交流の機会などを設けることについて検討したいと思っております。
児童発達型事業所(公営施設)	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	80%	20%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	40%	60%	今後、地域住民を招待するイベントなどを企画したいと思っております。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	80%	20%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
児童発達型事業所(公営施設)	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	80%	20%	事例簿ではありませんが、他職のことも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を意見共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド123作新台店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	子どもの発達を考慮して配置している。 走り回ってしまう子どもがいるので他者の邪魔にもなるので何か工夫して対策できればと思います。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小さな話し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	67%	33%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めていると思います。		
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に取り組んでいます。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	83%	17%	今後、検討していきたいと思っています。		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかは、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。		
事業内容	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	83%	17%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状況の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に記述され、その上で、具体的な支援内容が記述されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の記述に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	83%	17%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がられるよう工夫してしております。		
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
事業内容の実施の方法	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	67%	33%	連絡時間も関係にあることがあるため、関係する常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を整理するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	67%	33%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	83%	17%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	67%	33%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
事業内容の実施の方法	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	67%	33%	初診があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	33	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	17%	83%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を『おまじのの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。		
	36	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	37	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の確認を行わせていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士の交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	17%	83%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
事業内容の実施の方法	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	17%	83%	今後検討していきたいと思っています。		
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	83%	17%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事故に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83%	17%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
その他	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えています。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず警察機関を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事故に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	83%	17%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

事業所における自己評価結果

公表

事業所名		グローバルキッズメソッド127園生町店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など		
環境 と 社会 性	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	88%	13%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。		
	3	生活空間は、こどもたちがやすく過ごされた空間になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達、視覚上の配慮が適切になされているか。	75%	25%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	75%	25%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小さな話し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
事業 の 質	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	38%	63%	個々の課題がしやすい雰囲気はある。		
	7	保護者向け評価表により、保護者の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	75%	25%	全体ミーティングと、その内容をノートで共有している。グループLINEにて、カンファレンスができるようにしている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	25%	75%	今後、検討していきたいと思います。		
	10	職員の資力の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	50%	50%	全体研修のほかに、研修職員の規模や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
事業 の 質 と 事業 の 実 績	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	88%	13%	レクレーションカレンダー作成時、スタッフ間で得意不得の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、発達発達支援計画を作成しているか。	75%	25%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	発達発達支援計画を作成する際には、発達発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	63%	38%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの最善の利益を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	発達発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	63%	38%	お子さまご利用の際の個別支援などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの認知行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	50%	50%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の参考として活用しております。		
	16	発達発達支援計画には、発達発達支援ガイドラインの「発達発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会参画」のいずれ及び支援内容も含まれながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	88%	13%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、発達発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の決定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	75%	25%	毎月職員間でプログラムを考案し、実施した活動に繋がれるよう工夫し設定しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、実施した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じ、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで発達発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	88%	13%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	75%	25%	出勤時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、実行した点等を共有しているか。	38%	63%	活動時間も用紙に異なることがあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	88%	13%	客観的に分析できるように事実と意見を付けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、発達発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	75%	25%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の見直しを行っております。		
関係 機関 と 関係 者 との 連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	88%	13%	日報のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	63%	38%	必要に応じて連携を図っております。		
	26	虐待防止や特別に用いられる支援を行うなど、インフォrmーション機能の観点から注意を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園等)と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	38%	63%	必要に応じて、適度な協議や保護者の職員の力との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)と連携し、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	併設する放課後等デイサービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の発達発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の発達発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	31	(31は、事業所のみ回答)					
		地域の発達発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	25%	63%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
保護 者 と 関係 者 との 連携	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	25%	75%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎等の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提出させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
	34	家族の対応が向上したかを観察しながら、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等が参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報提供し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう随々とお伝えしております。		
	35	運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	発達発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や希望、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から考え、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	88%	13%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご意思の尊重を行わせていただいております。		
	37	「発達発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から発達発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談が必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を創設する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	25%	75%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	88%	13%	各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所にご相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41	定期的に報告等を実施することや、HPPSNG等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	50%	50%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
事業 の 質 と 事業 の 実 績	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に契約書にて確認し、個人情報の保護や情報開示に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報の伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	38%	63%	今後検討していきたいと思います。		
	45	虐待防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生想定した訓練を実施しているか。	88%	13%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検出その他必要な訓練を行っているか。	75%	25%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	88%	13%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。		
	48	虐待アセスメントのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	88%	13%	事業所内一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	75%	25%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等に周知しているか。	75%	25%	職員間でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例例ではありませんが、伝達などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を徹底共有しております。また、他事業所の管理側とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	88%	13%	虐待防止委員会を設置すると共に、定期的な研修や訓練を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合やむを得ず非常事態を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した理解を得た上で、発達発達支援計画に反映しているか。	88%	13%	初発性・非対称性・一過性を満たしている場合とし、身体治療を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド128沼津店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など		
環境・社会貢献	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	38%	63%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご利用しております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	63%	38%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員確保を講じております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報化等、障壁上の克服が図られているか。	38%	63%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心身よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	63%	38%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関して毎日頃から小まめな話し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	50%	50%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
事業計画	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	63%	38%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価を行い、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	いろいろ企画を考え、秋祭りなど喜んでいただけた声を保護者の方から直接いただきました。また喜んでいただける内容を考えたい。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童理解の徹底、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	38%	63%	今後、検討していきたいと思います。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	グローバルで開催される毎月の研修活動は、とてもよい学びの時間となっている、感謝しています。		
事業計画の策定・実施	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	75%	25%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	療育のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	75%	25%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺し、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	88%	13%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの最善の利益を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解が出来る様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画の職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	88%	13%	お子さまのご利用の際の個別療育などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの発達行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマットやアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	88%	13%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状況の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援がイデオロギの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」や「保護者支援」のいずれか及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	88%	13%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	88%	13%	全員揃って考えるのは難しいが、毎月決まった内容も療育に入れるようにつとめている。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	88%	13%	毎月いれているものも内容を更新できるように工夫している。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	88%	13%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	50%	50%	出勤時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	21	支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の振り返りを行い、良い点等を共有しているか。	25%	75%	運動時間も同じになることがあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	数割りに分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の把握を行い、適切な見直しを行っているか。	88%	13%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
関係機関や保護者等との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	50%	50%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	75%	25%	必要に応じて適宜連携しております。		
	26	発行時刻や発行に付けた支援を行うなど、インフォメーション等の観点から支援を行っているか。また、その間、事業所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(支援科等)の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	88%	13%	必要に応じて、適切な連絡調整や関係機関の方との情報共有を行っております。		
	27	放学期の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校等)の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	63%	38%	併設する放課後等デイサービス事業との情報共有を図っており、ご要望があれば学校との情報共有も行ってまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児発達支援事業所等と連携をとり、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	親の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関から意見を求めたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の児童発達支援センターとの連携をとり、必要に応じてスーパーバイザーや助産師等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	31	(31は、事業所のみの回答)					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助産師等を受ける機会を設けているか。	63%	25%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他でこどもと活動する機会があるか。	13%	88%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	88%	13%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が深まるように努めております。		
	34	家族の状況が向上する観点から、家族に対して児童発達プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等が参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	言語発達に関しては保護者にもわかるようチラシを作成し配布した		
保護者等への関係構築	35	運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点等を踏まえて、こどもや保護者の意向を踏照する機会を設けているか。	88%	13%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなども通じてお子様や保護者等のご協議の機会を行わせていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、面談や必要に応じて支援を行っているか。	88%	13%	ご要望に応じて面談、ご相談に応じております。		
	39	父兄の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	13%	88%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	88%	13%	各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所にご相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41	定期的に改善等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動便りや行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	63%	38%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報取扱いに十分配慮しているか。	100%	0%	見学や送迎の際など、名札で利用者名がわかるようしまのうで今後検討する		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	25%	75%	今後検討していきたいと思っています。		
事業計画の策定・実施	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、消防マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	75%	25%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、緊急や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がとれているか。	75%	25%	事業所内で一度一度検査を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な情報を得る等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75%	25%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	63%	38%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方向について検討をしているか。	88%	13%	事例等ではありませんが、依頼なことでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、各事業所の管理責任者と共有する体制も整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に基づいて行っているか。	88%	13%	必要性・必要性・必要性を満たしている場合は、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		グローバルキッズメソッド129船橋夏見店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援事業等のスペースとの関係で適切であるか。	25%	75%	収容などを工夫して部屋を効率よく使用している 防災支援をもとに取り入れた方が児童とのコミュニケーションがスムーズになると思う		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	17%	83%	職員の数が不足しているが、情報共有を密に行っている		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障壁上の配慮が適切になされているか。	75%	25%	文字だけでなく、図写真やイラストがあり分かりやすい工夫がされている 活動スペースはどこからでも避難できるところにあり良いと思う 職員間の連携について話し合いや改善を話し合っている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	75%	25%	利用している子どもに合わせた環境構成ができていると思う 活動に合わせた職員の動きや、子どもの動きに合わせて動いている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83%	17%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
事業所運営	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	75%	25%	連携が取れるよう情報共有をしている 児童育の方が作成、共有してくださっている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	連携は十分だと思う Hugで、保護者からの話しは、共有出来ている いただいたご意見は、職員は共有している		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	92%	8%	問題点を共有し話をしている ミーティングで共有 会議やLINEなどで通知、意見を語る場がある		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%	今後、検討していきたいと思います。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	92%	8%	研修で学びを見ることが出来る 毎月10分程度の職員研修はどこでも見られるのでお手紙。		
障がい者の状況	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	作成にあたり情報の収集に努めている 独自のチェック表の作成など、試行錯誤取り組んでいる。		
	12	障がいのこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	個別支援計画を作成するための事業所独自の判定項目を職員が意見を出し合い、とても良いものが出来、それを活用している。 作成にあたり情報収集に努めている 弊所している。実施状況や確認などは今後もより良くするために検討は必要。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の利益を考慮した検討が行われているか。	83%	17%	上記で記載した判定項目を職員がチェックして計画書を作成している。 日々の活動でなかなか十分な時間は取れませんが、子どもの様子を見通して支援することが出来る		
	14	児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	75%	25%	より丁寧な支援計画の作成と支援を促していきたいと考えているが大きな課題。		
	15	こどもの活動行動の状態を、標準化したツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により把握しているか。	100%	0%	Hugを通して確認することができる 太田ステップを取り入れて活用しはじめた。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「施設支援・地域連携」のいずれ及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	92%	8%	個人情報ファイルとあわせ、わかるようになっている 開所して1年なので、地域や移行支援にも取り組みを始めている		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	67%	33%	自宅での療育などで行っている。相談や困ったことは、相談員につなげる 主に児童育も含め、確認、療育をしている		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	さまざまなツールを使用したり、目的を明確にした上で実施している		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を企画し合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	83%	17%	専門支援など個別対応し、集団の中でも支援した内容などを活用して個別活動として記録している		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	92%	8%	役割分担が明確である 朝のミーティングなどで情報共有をしている		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50%	50%	気づきや個別の情報は、情報共有している		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	75%	25%	Hug入力を行い、保護者とも情報共有している。職員間で確認、改善点はより分かりやすい共有方法が必要と思われる		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	モニタリング等の情報を収集している		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	92%	8%	気づきを共有し話し合いを行っている		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	92%	8%	施設間でも連絡を取り合い、情報共有している		
	26	併設利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校や特別支援学級等との間で、支援内容等の共有と相互理解を図っているか。	92%	8%	園などに出かけ話をすることがある		
	27	放課後の移行プログラムは、小学校や特別支援学校(小・学)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	併設する放課後等デイサービスと事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めています。		
	28	[28～30は、センターのみ回答]					
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	(センターではないため回答なし)				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)				
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
	31	[31は、事業所のみの回答]					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	25%	50%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	17%	83%	ご要望に応じて、対応させていただきます。		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時など、お様子などを伝えながら行っている		
	34	家庭の対応力の向上を図る観点から、家庭に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供を行っているか。	42%	58%	情報共有をしている		
保護者の状況	35	調査情報、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	92%	8%	パンフレットを用いながら話をしている		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの療育の利益の優先考慮の観点から、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	家庭からの情報共有をしている		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	書面を用いてご理解いただいていると思う。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。	92%	8%	保護者からの要望があれば相談、改善はしている。 ハグなどの電子連絡帳や送迎時などで、保護者からの話を止め、内容によりスタッフで共有したり、質問にも応えるようにしている。		
	39	父兄の希望を支援することや、保護者会や保護者等による、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、まようたに初土で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	33%	67%	ご要望に応じて、対応させていただきます。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に通知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	92%	8%	相談申入れがあれば対応する。 保護者からの連絡帳をしっかり伝え、職員間でも情報共有している		
	41	定期的に連絡等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動観察や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	92%	8%	職員が個人携帯にて利用後の情報を共有している。		
	43	情報のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	92%	8%	より円滑にお伝え出来るように努めています。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	25%	75%	今後検討していきたいと思っています。		
災害対策	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	92%	8%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	92%	8%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、地震や火災訓練、てんかん発作中等のこどもの状況を把握しているか。	92%	8%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めています。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	92%	8%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	83%	17%	研修などを行っている		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83%	17%	職員間でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	92%	8%	事例集ではありませんが、世帯ごとでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を週に共有しております。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	92%	8%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めています。		
	53	どのような場合にもやむを得ず停業対策を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に適切に記されているか。	100%	0%	切迫性・代替性・一時的な措置を講じている場合とし、停業対策を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも記載しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド130甲斐店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	玄関に繋がる廊の壁の位置を子どもの手の届かない場所に設置するとより良くなると思います。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	50%	50%	事前研修や継続支援体制をさらに充実させる必要がある。長期には内部職員の定数確保を、外部依存度を減らす仕組みづくりが望まれる。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障壁上の配慮が適切になされているか。	83%	17%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心持ちよく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	83%	17%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小さな話し合いを行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
事業改善	6	事業改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	50%	50%	定期的に会議やミーティングを設け、職員が意見を話し合える場が確保されている。目標設定の段階から複数の職員の関わり、現場の意見が反映されやすくなっている。		
	7	保護者向け評価票により、保護者等との意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を事業改善につなげているか。	83%	17%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を汲み取り、改善できるように努めていきたいと思っています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を事業改善につなげているか。	67%	33%	職員同士のコミュニケーションがもう少し必要だと思う。職員が意見を出しやすいように定期的な会議や話し合いの場を設け、そこで出た意見を事業改善に反映できるよう取り組んでいる。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を事業改善につなげているか。	50%	50%	今後、検討していきたいと思っています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	67%	33%	全体研修のほかに、研修活動の現場や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。		
活動の支援の状況	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で療育内容の確認、実施を行ない、公表しております。		
	12	療育のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや希望を客観的に分析した上で、発達支援支援計画を作成しているか。	100%	0%	療育や日々の支援記録をもとに、子ども一人ひとりの特性や状況を丁寧にアセスメントしている。保護者の意向を聞き取りながら、客観的な視点で療育を整理し、支援計画に反映している。チームで情報共有を行い、多角的に対応することによって支援計画の効果を高めている。		
	13	発達支援支援計画を作成する際には、発達支援支援実践責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の利益を考慮した検討が行われているか。	67%	33%	支援計画の作成にあたり、管理責任者だけでなく、日々関わる職員も意見を話し合い、共通理解を図っている。子どもの様子を多角的に把握できるように、会議や記録を通じて情報共有を行っている。		
	14	発達支援支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	50%	50%	作成した支援計画は会議や記録を通して職員間で共有されており、共通理解をもって支援にあたっている。日々の支援現場で計画内容を意識しながら取り組み、職員間で連携が取れている。		
	15	こどもの活動行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	67%	33%	日々の行動観察などインフォーマルな方法も活用し、子どもの活動行動を多角的に把握している。職員によって観察の方法や解釈に差があるため、共通の基準をさらに明確にする必要がある。		
	16	発達支援支援計画には、発達支援支援ガイドラインの「発達支援支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「施設利用」のねらい及び支援内容を踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	本人支援、家族支援、移行支援、地域支援の各観点を含め、包括的に支援項目を設定している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	職員間で意見を話し合い、子どもの特性やニーズを反映した活動プログラムを作成している。役割分担や情報共有を明確にし、チーム全員で計画の内容を整理し、より充実できる体制を整えている。		
	18	活動プログラムが関係ないという工夫をしているか。	83%	17%	子どもの関心や発達段階に応じて、活動内容や方法を柔軟に変更できるように工夫している。定期的に振り返りを行い、同じ活動が飽きないようプログラムを調整している。新しい教材や遊びの導入、季節・行事に応じた活動を取り入れ、変化を持たせている。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせる発達支援支援計画を作成し、支援が行われているか。	83%	17%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法等を計画書に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	33%	67%	出勤時間が異なることもあるため、活動職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認しております。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、翌日への改善点を確認しているか。	17%	83%	リアルタイムで報告を行っている。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	83%	17%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、発達支援支援計画の見直しの必要性を確認し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
関係機関や保護者との連携	24	療育支援支援事業所等のサービス担当者会議や関係機関との会議に、こどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて迅速連携しております。		
	26	移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その間、療育や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(特別支援)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、迅速な対応や保護者や関係機関の方との情報共有を行っております。		
	27	就学後の移行の場には、小学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等デイサービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に繋げてまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の発達支援支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	〔センターではないため回答なし〕				
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	〔センターではないため回答なし〕				
	31	(31は、事業所のみの回答)					
	32	地域の発達支援支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや他県等を受ける機会を設けているか。	67%	0%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	33	療育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での他県と活動する機会があるか。	17%	83%	外部施設や地域との調整に時間を要する場合があります。計画的な活動実施の工夫が求められます。		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と話し合い、こどもの発達状況や情報について共通理解を持っているか。	100%	0%	連絡等の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るよう努めております。		
	35	療育の対応力の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等が参加できる研修の機会や情報交換等を行っているか。	67%	33%	事業所内における活動の様子を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での実践にご活用いただけるよう継続してお伝えしております。		
	36	発達支援支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向の尊重、こどもの最善の利益の優先を踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	計画作成の際、会議やアンケートなどで子どもや保護者の意向を直接確認する機会を設けている。意向を尊重しながら支援計画や内容に反映し、子どもや家族の最善の利益を考慮している。意向を尊重しながら支援計画や内容に反映し、子どもや家族の最善の利益を考慮している。		
37	「発達支援支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から発達支援支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	計画作成の際、会議やアンケートなどで子どもや保護者の意向を直接確認する機会を設けている。意向を尊重しながら支援計画や内容に反映し、子どもや家族の最善の利益を考慮している。			
保護者等への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要に応じて支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて面談、ご相談に応じております。		
	39	父の会の活動等を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	17%	83%	保護者同士が交流できる場(父の会や保護者会)の定期開催を検討し、情報共有や相談の機会を増やす。保護者会の内容や時間等を工夫し、参加しやすい環境を整えることで、家庭間のネットワーク形成を促す。活動の機会や交流の場を保護者・保護者会に提供し、参加意欲を高める工夫を行う。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れが受け付けられるように努めているか。	100%	0%	各事業所の受付窓口を設定すると共に、各事業所に相談しやすい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41	定期的に情報交換等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動履歴や行事予定、連絡調整等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	50%	50%	以前は行っていたが、現在は停止している。職員が確保でき次第、再開したいと考えている。		
	42	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報管理ツールを明確化し、職員全員が遵守する体制を整えている。情報やデータの保管方法、アクセス権限の管理を徹底し、情報漏えい防止に努めている。個人情報に関する研修や指導を定期的に実施し、職員が意識的に取り組んでいる。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	17%	83%	今後検討していきたいと思っています。		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	83%	17%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。		
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	83%	17%	業務継続計画(BCP)の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、緊急や非常事態、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	83%	17%	お子さまの状況については事前に確認しており、職員間で情報共有し、対応に努めております。		
	48	貸物アレンジャーのあることについて、医師の診断書に基づき対応されているか。	83%	17%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	83%	17%	定期的に行っております。		
	災害時等の対応	50	こどもの安全確保に備えて、災害等との連携を図るよう、安全計画に基づく関係団体について、家族等へ周知しているか。	83%	17%	職員間でも情報共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方向について検討しているか。	100%	0%	事例共有ではありませんが、組織的な取り組みとして、事業所内でヒヤリハット(インシデント)を調査共有しております。また、各事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	67%	33%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な安全研修を行ない、虐待防止に努めております。		
53		どのような場合に介入し得る事柄や対応を行うにつれて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で実施するよう、発達支援支援計画に反映しているか。	100%	0%	身体拘束の適用条件や介入の組織内で明確に定め、職員全員が理解できる体制を整えている。児童や保護者に事前に説明を行い、同意を得た上で支援計画に反映している。介入を行う場合の安全確保や記録方法を徹底し、必要最小限の対応となるよう配慮している。		

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド131新潟空港通り店(パーク)			
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 社会 福祉 意識	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	78%	22%	パーテーションなどを用いている
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	33%	67%	みなさま、一生懸命で素晴らしい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、発達上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日の清掃を行っている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	置かれるマット（コト）があるのは素晴らしい。
事業 計画 の 策定 と 実施	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画立案と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	67%	33%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	78%	22%	今後、検討していきたいと思っています。
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	89%	11%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。
事業 計画 の 策定 と 実施	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	89%	11%	お子さまの成長の状況に資し、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの通信行動の記録を、構造化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	78%	22%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	保護者からの要望もあり、同じ活動を続けて行う事がある。「作品作り等」
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法等を計画に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	89%	11%	出席時間が高くなることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	89%	11%	連絡時間にも関係があることあるため、関係に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
関係 機関 や 保護 者 と の 関 係	24	児童発達支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日常のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	78%	22%	必要に応じて適宜連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	89%	11%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行なっております。
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	89%	11%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			{センターではないため回答なし}
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			{センターではないため回答なし}
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			{センターではないため回答なし}
	31	(31は、事業所のみ回答)			
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	78%	22%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	67%	33%	外出しがあるため利用児童にとっては良い機会となっている
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただき等して共通理解が得るように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	67%	33%	事業所における活動の様子を『お星の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
保護 者 等 の 関 与	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じしております。
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで同じ支で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	67%	33%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	89%	11%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	67%	33%	今後検討していきたいと思っています。
	45	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	89%	11%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	89%	11%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	事前に、事業や予防接種、てんかん発作等などの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
事業 計画 の 策定 と 実施	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	89%	11%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有してあります。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全職員研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず非常事態を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド132南沼上店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	50%	50%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	50%	50%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても日頃から小まめな話し合いを行っております。	
事業 内容	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っております。	
事業 内容 の 質 の 向上 の 取 組 み	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	50%	50%	全体制研修のほか、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	50%	50%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	50%	50%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	50%	50%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	50%	50%	お子さまご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	50%	50%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	50%	50%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫し設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	おでかけの機嫌が曇りで面白い	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	50%	50%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	50%	50%	出席時間があることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50%	50%	連絡時間にも関係があるため、関係する常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	50%	50%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	50%	50%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
児童 発達 支援 の 質 の 向上 の 取 組 み	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	50%	50%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	50%	50%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有も積極的に行っているか。	50%	50%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	50%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	50%	50%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を『お星の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
児童 発達 支援 の 質 の 向上 の 取 組 み	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や意思、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	50%	50%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	50%	50%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	50%	50%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	50%	50%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護活動に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	50%	50%	今後検討していきたいと思っております。	
児童 発達 支援 の 質 の 向上 の 取 組 み	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	50%	50%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、発生時の必要な訓練を行っているか。	50%	50%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のあるこどもの状況を確認しているか。	50%	50%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	50%	50%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	50%	50%	定期的にっております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	50%	50%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	50%	50%	事例等ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	50%	50%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体制研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	50%	50%	初性性・非対称性・一時的な場合とし、非虐待的対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド133厚木及川店(パーク)			
環境 社会 情報 課題	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアもご利用しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 活動 課題	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めていきたいと思っております。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っております。	
教育 活動 の 質 の 向上 の 取 組 み	10 職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的支援を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により継続しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間が異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	活動時間も同様に見ることがあるため、同様に着勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の継続・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
施設 設備 や 事業 者 の 取 組 み	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の着実な実施性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支援 の 質 の 向上 の 取 組 み	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お星の親子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの意思の相違を考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	100%	0%	今後検討していきたいと思っております。	
社会 生活 の 質 の 向上 の 取 組 み	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な講習を受ける等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド134北国分店(パーク)		公表日	2025年10月31日
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・社会福祉	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	75%	25%	活動内容により使うエリアを分けている
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数配置は適切であるか。	75%	25%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員確保は満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく整理整頓された状態になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、障害のある児童が適切に行っているか。	88%	13%	机上での活動をするエリアと自由に動いて動くエリアを明確化している点
	4	生活空間は、清潔で、心身よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間になっているか。	100%	0%	子どもたちが生活する場所は常に清潔にしております。改善点としては玩具が置いてある準備室が狭く収納スペースをもう少しの整理整頓していく
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	個室で寝る書いて過ごせるようお人形やフランクも用意しています
事業計画	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	88%	13%	定期的に会議を開催して話し合いを行っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	今年度評価はまだ把握していないが、公表後はスタッフ全員で共有していく
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	63%	38%	今後、検討していきたいと思っています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等研修を開催する機会が確保されているか。	75%	25%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修等による知識向上に力を入れております。
親子の関わり・関係づくり	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	88%	13%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で得意内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズ(課題)を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最新の情報を考慮した設計が行われているか。	75%	25%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの最新の計画の考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	88%	13%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っています。
	15	こどもの発達行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマットなアセスメントや、日々の行動観察などを含むフォーマットなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」、「施設支援」のいずれ及び支援内容が明記されているか。また、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が記されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	88%	13%	毎月職員間でプログラムを考慮し、充実した活動に繋がれるよう工夫し設定しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう刷新を行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を両方含む児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じ、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	88%	13%	出勤時間が異なることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の振り返りを行い、残った点等を共有しているか。	75%	25%	ノートを活用して不備な点にも伝達している
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	業務的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っています。
関係機関・関係者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	目標のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	88%	13%	必要に応じて適宜連携しております。
	26	虐待対策や虐待防止に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園等)との関わり、支援内容等の情報共有も相互連携を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有も相互連携を図っているか。	75%	25%	学校連携は保護者を通じて対応を行っていることが多いです
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	28	地域の市の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。			(センターではないため回答なし)
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			(センターではないため回答なし)
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			(センターではないため回答なし)
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	38%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	75%	25%	地域の場などに参加している
	33	1日中からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得てるように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	事業所における活動の様子を「本日の様子」として日々情報提供し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
事業所への関わり・関係づくり	35	運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	75%	25%	ご契約の説明させていただき、また、ご不満点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもと保護者の意思の尊重、こどもと保護者の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の説明させていただき、また、定期的なモニタリングなども通じてお子様や保護者様のご意見の伺いをお願いしております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満点に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談が必要な助言と支援を行っているか。	88%	13%	ご希望に応じて直置、ご相談に応じます。
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで交流する機会を設ける等の支援をしているか。	25%	75%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に熟知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を設けると共に、各事業所にご相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に情報提供を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	88%	13%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	人材社に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	外国語の保護者に対し、翻訳アプリを使うなどを行っています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	38%	63%	今後検討していきたいと思っています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者等に周知するとともに、発生想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っています。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	75%	25%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っています。
	社会福祉・関係者との関係づくり	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	88%	13%
48		虐待リスクのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	63%	38%	事業所内一員表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75%	25%	定期的に行っております。
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく関係機関について、家族等へ周知しているか。	63%	38%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っています。
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方針について確認しているか。	100%	0%	事業所内ではありませんが、総務などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を徹底共有しております。また、他事業所の管理室とも共有する体制を整えております。
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行い、虐待防止に努めております。
53	どのような場合にやむを得ず休職を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非対称性・一時的な場合とし、非発症を行った場合には記録を行っています。また、計画書にも反映しております。	

事業所名		グローバルキッズメソッド135篠ノ井店(パーク)		公表日		2025年10月31日	
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・福祉・事業	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	その日の利用人数や、子どもの様子で、部屋を使い分けられるのが良い		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	50%	50%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思っています。		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など定期的に力を入れております。		
事業計画策定・実施・評価・改善	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で学習内容の確認、見直しを行い、公表しております。		
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。		
	15	こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	50%	50%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・移行支援」のいずれも及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	50%	50%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫して定しております。		
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	50%	50%	出席時間があることもあため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50%	50%	連絡時間にも関係があるため、関係する職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
児童発達支援センターとの連携関係等	24	障害児利用発達支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	日常のお子さまの状態をよく把握している職員が参加できるようにしております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。		
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。		
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			{センターではないため回答なし}		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			{センターではないため回答なし}		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			{センターではないため回答なし}		
	31	(31は、事業所のみ回答)					
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	50%	50%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	33	目標からこどもの状況を把握でき伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
	34	家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50%	50%	事業所における活動の様子を「今日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。		
児童発達支援センターとの連携関係等	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な対応を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の計画を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご希望に応じて随時、ご相談に応じております。		
	39	父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	50%	50%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の苦情窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。		
	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	50%	50%	今後検討していきたいと思っています。		
	45	事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	50%	50%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。		
	47	事前に、事業や予防接種、てんかん発作等などの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。		
児童発達支援センターとの連携関係等	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を通知共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず非常事態対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非常事態を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 情報	チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の人数は適切であるか。	56%	44%	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報化等、発達上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	
事業 計画	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	こまめに共有し理解しやすい
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	今後、検討していきたいと思えます。
事業 計画 の 進 捗 の 実 績	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体研修のほかに、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修などを知院内上に力を入れております。
	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で学習内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間と共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。
	15	こどもの発達行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・施設連携」のいずれ及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫して設定しております。
	18	活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が可能な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	要望が多い事象等においては、基本的に毎日行っている
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	89%	11%	支援開始前に関わらず情報共有の中で確認している
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	89%	11%	支援開始前に関わらず情報共有の中で確認している
	22	日々の支援に関して記録をとるとも徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 実 績	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要度を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要度に応じ、計画の適切な見直しを行っております。
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の教員等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	《センターではないため回答なし》		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	《センターではないため回答なし》		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	《センターではないため回答なし》		
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	78%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	67%	33%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が持てるように努めております。
	34	家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お星の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 実 績	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の尊重を踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的なモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御返答を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。
	39	父兄の会の活用を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	67%	33%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習等を実施することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報等の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	78%	22%	今後検討していきたいと思えます。
	45	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。
	47	事前に、事業や予防訓練、大規模な発作等などの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 実 績	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的に行っております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全職員研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・非発覚性・一時的なものである場合とし、非発覚であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド139岡本店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	100%	0%	活動をパークと放ティマで少しずつ変えて発達段階に適した活動にしている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	ブロックなど大きさを分けて小さい子には細かいものを使わせないように配慮している。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報化等、事業上の配慮が適切になされているか。	80%	20%	階層に昇る表示を工夫している 障壁となる物があまり置かれていないのが良いと思う。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	しゃかりとおもちゃまで消毒が行き届いていて良いと思う。
事業 計画	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	イヤーマフの使用 輪投げのやり替えとして上手に使えていると思う。
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	90%	10%	定期的に会議を開催して話し合いを行っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めているかと思います。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	70%	30%	今後、検討していきたいと思っています。
事業 計画 の 進 捗 の 実 績	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	90%	10%	全体研修のほかにも、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修による知識向上に力を入れております。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で教育内容の確認、見直しを行い、公表しております。
	12	様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの最善の利益を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	90%	10%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っています。
	15	こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	90%	10%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が決定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫・設定しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	90%	10%	必要がな場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間が高くなることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	70%	30%	連絡時間にも関係があることがあるため、関係する職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っています。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 実 績	24	児童発達支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	90%	10%	必要に応じて連携連携しております。
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。
	27	就学時の移行には、小中学校や特別支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	90%	10%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部内ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	《センターではないため回答なし》		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	《センターではないため回答なし》		
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	《センターではないため回答なし》		
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	70%	10%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	他施設との合同レクリエーションが毎月1回ほど行われている。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『お星の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 実 績	35	家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な対応を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の計画を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じしております。
	39	父兄の会の活動を実施することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで同じ支で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	30%	70%	ご要望に応じて、対応させていただいております。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいためには、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。
	41	定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	90%	10%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	20%	80%	デジタル化の方針策定に賛同し、様子を共に進めていただいております。
	45	事業計画マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っています。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、検証の必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っています。
	47	事前に、事業や事故、火災など発生時のこどもの状況を把握しているか。	100%	0%	影響は、画像を随時確認している。
児童 発達 支援 計 画 の 進 捗 の 実 績	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を実施、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にっております。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しています。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全職員研修を行い、虐待防止に努めております。
	53	どのような場合にやむを得ず事件・事故発生を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得るとともに、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、非事件・事故を行った場合には記録を行っています。また、計画書にも反映しております。

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの間で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアをご用意しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行い行っております。	
事業 計画	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	80%	20%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	80%	20%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	80%	20%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	90%	10%	今後、検討していきたいと思っております。	
事業 計画 の 進 捗 の 追 跡 と 改 善 の 実 績	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	全体的研修のほか、研修動画の視聴や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクリエーションカレンダー作成の際、スタッフ間で育児内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、標準化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	90%	10%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれも及び支援内容も含まれるか。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが個性化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	90%	10%	出席時間や異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	70%	30%	連絡時間と同様に異なることがあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	90%	10%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 追 跡 と 改 善 の 実 績	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて、適宜な幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小中学校や支援学校(小中学校)との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	90%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと活動する機会があるか。	80%	20%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 追 跡 と 改 善 の 実 績	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	80%	20%	事業所における活動の様子を『お星の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご協力の御援助を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不満足に関しては随時ご要望に応じてご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じっております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	80%	10%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	60%	40%	今後検討していきたいと思っております。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
児童 発達 支 援 計 画 の 進 捗 の 追 跡 と 改 善 の 実 績	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	90%	10%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	90%	10%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	90%	10%	事例等ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を適宜共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初性性・虐待被害・一時的な虐待に備え、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
グローバルキッズメソッド147市原五井店(パーク)					
チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境 社会 情報	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	73%	27%	部屋数は少ないですが子供連動しなくドアなど少ない面も安全です。個別療育を行う為にパーテーションで区画を区切る工夫をしています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	82%	18%	欠員ができた場合も迅速に対応されています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、事業上の配慮が徹底になされているか。	91%	9%	部屋数も少なく各設備ごとに分かりやすく動が動いてるより子供達も自分たちが入って良いお部屋なども設置しやすそうです。お部屋のドアに薬物の貼を貼り、区別しやすくしている。アクション板を入りてしまわないための工夫がされています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	91%	9%	床じまなので掃除もしやすく清潔に保てます。机にテーブル、机、洗面所、トイレは清潔に保てています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	危ないものはなく資料などもクローゼット内に入っているため危ないことはありません。個別の経験を積むための指導がされています。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	91%	9%	振り返りについては責任者スタッフにその都度指示をもらっています。責任者が、口頭でも職員に声掛けています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%	ファイルになっており、更新された場合は共有されています。お子様を引き渡す際、活動内容や、保護者様からの要望を聞き、全員に周知しています。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	91%	9%	話しやすい環境なので横断コミュニケーションがとれていると感じます。定期的に打たれる会議で職員長からの意見を交換している。定期的に職員会議もしています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	73%	27%	他店での報告書もいつでも読めるようにファイルしてある！	
	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	91%	9%	責任者が都度声掛けています。	
事業 計画	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	91%	9%	迅速に作成して、職員が見れるようにしております。	
	12 様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	職員意見交換がされて、児童一人一人の支援活動計画を作成している	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	全職員が児童の様子を意見交換し、対応、改善、支援している。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	児童発達支援計画を見直しながら職員は実践にあたっている	
	15 こどもの通信行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	常に申し送りをし、共有、周知している	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・就労支援」のいずれ及び支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	毎々の相談を行い、ご家庭、施設での活動報告をしている	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	職員が意見交換して行っている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	他施設や、保護者等の相談の来も取り入れながら日々作成している	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	毎日、慣れたら合った個別活動を数十分行っている	
	20 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	82%	18%	ホワイトボードに役割などを記入し、一目で把握できる環境を作っている。必ず、朝、昼、午後の連絡は行っている	
関係 機関 や 保護 者 と の 関 係	21 連携終了後は、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	73%	27%	必ず、職員間で気づいたことをその日のうちに話すようにしている	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	91%	9%	全機に紙で共有して置かれているようにしています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	定期的に、責任者が行っている	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供状況や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	91%	9%	支援センターや、保護者とも連携している	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	91%	9%	常に連携を密にし、漏れがないように努めている	
	26 旅行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、幼児教育等の関係等との間で、支援内容等の情報共有や相互理解を図っているか。	91%	9%	お互いの理解、共有をし活動しやすい環境にしている	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	91%	9%	責任者が、保護者面談をして適切にアドバイスしている	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	(センターではないため回答なし)			
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	(センターではないため回答なし)			
30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	(センターではないため回答なし)				
児童 発達 支援 の 質 の 提 高	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	91%	9%	支援センター等のアドバイスなど頂く機会がある	
	32 保護者や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中でのこどもと交流する機会があるか。	64%	36%	様々な子ども達に適切な支援を行う方法を常に上記の交流機会に活かしたいと思う。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の日次や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	定期的に、必ず保護者様に活動内容を報告している。	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	73%	27%	事業所における活動の様子を「おまじの様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをしております。	
	35 運営規程、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	91%	9%	必ず、お手紙やお電話にて説明をしている	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思や希望、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を踏まえる機会を設けているか。	91%	9%	責任者が、細かく確認し、従業員に周知している	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	個別相談を実施している	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	保護者様からの電話、遠隔時に何でも共有している	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたいなどで交流する機会を設ける等の支援をしているか。	64%	36%	より子どもだけでなく保護者のニーズに応える為にも支援会への参加や保護者会の開催は重要だと捉えられる。	
児童 発達 支援 の 質 の 提 高	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	迅速に対応している	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報もこどもや保護者に対して発信しているか。	91%	9%	常に活動内容を報告できる体制にしている	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	91%	9%	全従業員が把握できるようにファイルしてある	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	一人一人に合った対応を全職員は心がけている	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	55%	45%	今後検討していきたいと思っています。	
	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	事業所に必ず置いているので、目を通している	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救急その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	職員の把握してすぐ対応出来るようにしている	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	91%	9%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	全職員が必ず把握している	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分れた中で支援が行われているか。	91%	9%	責任者から指導があります	
児童 発達 支援 の 質 の 提 高	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	連絡されるように連携してあります。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	内容が記入したファイルに必ず目を通しています	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	91%	9%	各行事開始に目を通し、再度確認して指導にあたっています。	
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解をした上で、児童発達支援計画に反映しているか。	91%	9%	初任性・年代特性・一特性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		公表日		2025年10月31日	
事業所名		グローバルキッズメソッド150小名浜店(パーク)			
環境 社会 情報	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法令に遵守し、また活動に合わせたフロアもご利用しております。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配慮しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に資し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	60%	40%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	掃除のしやすさはある。	
事業 計画	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	80%	20%	個別スペースの確保は行うことが出来ている。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	60%	40%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けているか。その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めている。	
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	面談の機会が設けられている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	80%	20%	今後、検討していきたい。	
事業 計画 の 進 捗 の 追 跡	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	80%	20%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12 様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	80%	20%	お子さまの成長の状況に合わせ、お子さまの意思の相違を考慮し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	80%	20%	お子さまのご利用の際の個別指導などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別指導の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・移行支援」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫してしております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法等を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	出席時間や異なることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	連絡時間と同様に異なることがあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	80%	20%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
事業 計画 の 進 捗 の 追 跡	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要箇所を判断し、適切な見直しを行っているか。	80%	20%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	80%	20%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、幼児教育支援センター等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	80%	20%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	60%	40%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	20%	20%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	20%	80%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
事業 計画 の 進 捗 の 追 跡	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	40%	60%	事業所における活動の様子を『おまじのの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけを行っております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご意見の聴取を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて随時、ご相談に応じしております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	40%	60%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	80%	20%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	40%	60%	今後検討していきたい。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
事業 計画 の 進 捗 の 追 跡	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、抜きさし必要な訓練を行っているか。	80%	20%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な発生時のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるよう工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験なども記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初診性・非対称性・一時的なものである場合とし、非虐待対応を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所名		グローバルキッズメソッド151 今市店(パーク)		公表日	2025年10月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・社会・情報	1	利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	就学児と未就学児を分けている点。活動スペースを十分に確保している点。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	86%	14%	曜日によって、人数に偏りがあるのは、仕方ないと思うが、子供連の人数に合う。適性な人員が確保されていれば、よいと思う。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行っております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み直しを行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	おやすみの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応をしております。	
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	86%	14%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	86%	14%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聴き、改善できるように努めたいと思います。	
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	86%	14%	今後、検討していきたいと思っています。	
	10	職員の技術の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	86%	14%	全体研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。	
関係機関との関係	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で内容の確認、見直しを行い、公表しております。	
	12	様々なことに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やおやすみの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	おやすみの成長の状況に合わせて、おやすみの意思の判断と検討の上、非常勤職員を含む全ての職員が共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	おやすみのご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15	こどもの通信行動の記録を、標準化されたツールを用いたフォーマットやメモ帳や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをおやすみの発達の状態の参考として活用しております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・支援連携」のいずれも及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	おやすみと保護者様のご要望も踏まえながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、おやすみの成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋がれるよう工夫し設定しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	改善が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	86%	14%	出席時間があることもあるため、非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	86%	14%	活動時間も同様に集まることあるため、同様に非常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。		
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の記録・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。		
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	おやすみの状況と必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。		
関係機関や保護者との関係	24	障害児相談支援事業所のサービス提供事業や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	86%	14%	日頃のおやすみの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて適宜連携しております。	
	26	療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等の関係等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、適する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27	就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を図りながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)					
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				《センターではないため回答なし》
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				《センターではないため回答なし》
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。				《センターではないため回答なし》
	(31は、事業所のみ回答)					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	29%	29%	問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	57%	43%	ご要望に応じて、対応させていただいております。		
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際におやすみの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	71%	29%	事業所における活動の様子を『お父の様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう働きかけをお伝えしております。		
保護者等の関与	35	家族相談、支援プログラム、おやすみ負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもと保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じておやすみと保護者様のご協力の御説を行わせていただいております。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談に必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて適宜、ご相談に応じております。	
	39	父兄の会の活動を実施することや、保護者会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	29%	71%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41	定期的に講習会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	71%	29%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	29%	71%	今後検討していきたいと思っています。	
社会福祉等との関与	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	29%	71%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練の実施を行っております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	14%	86%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のあるこどもの状況を把握しているか。	71%	29%	おやすみのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づき対応がされているか。	57%	43%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を整える等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	86%	14%	定期的に行っております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	86%	14%	職員等でも情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	71%	29%	事例等ではありませんが、経験などでも記入をし、事業所でヒヤリハット（インシデント）を調査共有しております。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	57%	43%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53	どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初診性・非対称性・一時的な過剰な反応など、非虐待的であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日		2025年10月31日	
環境 社会 型事業所	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	1 利用定員が発達支援家等のスペースとの関係で適切であるか。	71%	29%	バーションや戸外施設の活用で工夫している	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	71%	29%	教員や保育士資格のある職員を配置して、人員数を満たしております。また有資格者による支援を行うことが出来るように配置しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に合致し、バリアフリー化や情報伝達等、物理上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	必要に応じて職員がフォローを行なっております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごさせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日、清掃を行っております。環境設定に関しても目標から小さな歩み合いを行い行っております。	
事業 型事業所	5 必要に応じて、こどもが個別の経験や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	お子さまの状況に合わせて個別での支援や小集団グループなどでの活動を行うことが出来るように対応しております。	
	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(計画設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	定期的に会議を開催して話し合いを行っております。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向や希望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者さまのお声を聞き、改善できるように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングや定期的な会議を開催し、情報の共有、児童情報の検討、改善に努めております。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	86%	14%	今後、検討していきたいと思えます。	
児童 発達 型事業所	10 職員の業務の向上を図るために、研修を受ける機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	86%	14%	全体的研修のほかに、研修活動の経験や外部講師を招いた研修など知識向上に力を入れております。	
	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	レクレーションカレンダー作成の際、スタッフ間で育児内容の確認、意見を行い、公表しております。	
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	アセスメントを行い、さらに保護者さまからのご意見やお子さまの様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した計画が行われているか。	100%	0%	お子さまの成長の状況に合わせて、お子さまの意思の尊重と相談し検討の上、非常勤職員を含む全ての職員に共通理解ができる様、情報共有しております。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	お子さまご利用の際の個別計画などでの情報共有を行い、計画に沿った支援を行っております。	
	15 こどもの通信行動的対応を、構造化されたツールを用いたフォーマルなセッションや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなセッションを使用する等により確認しているか。	100%	0%	個別療育の記録を参考にしたり、アセスメントツールをお子さまの発達の状態の参考として活用しております。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・社会適応」のいずれ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	お子様や保護者様のご要望も踏まながら、児童発達支援計画に必要な情報を記載する中で、お子様の成長に必要な支援内容の設定に努めております。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月職員間でプログラムを考案し、充実した活動に繋げられるよう工夫・設定しております。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	必要が必要な場合、充実した活動プログラムになるよう見直しを行ったり、工夫したりしております。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動とを適切に児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	ご要望に応じて、また、お子様の状況に合わせて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画に取り入れております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	71%	29%	出席時間が高くなることもあるため、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	71%	29%	連絡時間と同様に高くなることもあるため、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めております。	
	22 日々の支援に関して記録をとるとともに整理し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	客観的に分析できるように事実と意見を記入するように努めております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えております。	
児童 発達 型事業所 の 設置 者 の 役割	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の進捗の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	お子さまの状況や必要性に応じ、計画の適切な見直しを行っております。	
	24 障害児相談支援事業所のサービス提供事業や関係機関との連携に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	日頃のお子さまの状況をよく理解している職員が参加できるようにしております。	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携連携しております。	
	26 療育利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校の特別等との間で、支援内容等の情報共有を積極的に行っているか。	100%	0%	必要に応じて、連携する幼稚園や保育園の職員の方との情報共有を行っております。	
	27 就学時の移行には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	併設する放課後等サービス事業との情報共有を部ながら、ご要望があれば学校との情報共有に努めてまいります。	
	(28～30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			《センターではないため回答なし》	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門家機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			《センターではないため回答なし》	
	30 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。			《センターではないため回答なし》	
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	71%	0%	関係があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただいております。	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での子どもと活動する機会があるか。	86%	14%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎の際にお子さまの様子をお伝えさせていただいたり、電子連絡帳による記録を提供させていただく等して共通理解が得るように努めております。	
児童 発達 型事業所 の 設置 者 の 役割	34 家族の対応の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	事業所における活動の様子を『おまじのの様子』として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしております。	
	35 家族相談、支援プログラム、お子さま負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの意思の尊重と相談し検討の上、こどもや家族の意向を尊重する機会を設けているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、定期的にモニタリングなどを通じてお子様や保護者様のご意見の把握を行わせていただいております。	
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	ご契約の際に説明させていただき、また、ご不明点に関しては随時ご説明させていただいております。	
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご要望に応じて対応、ご相談に応じております。	
	39 父兄の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいの間で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	57%	43%	ご要望に応じて、対応させていただいております。	
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	各事業所の窓口窓口を指定すると共に、各事業所にご相談しづらいため、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。	
	41 定期的に講習等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報やこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	月ごとに活動予定を発信し、活動の様子や行事などについてご確認いただける取り組みを行っております。	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。	
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	より円滑にお伝え出来るように努めております。	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	57%	43%	今後検討していきたいと思えます。	
	45 事業禁止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等の策定を行い、定期的な研修や訓練を行っております。	
児童 発達 型事業所 の 設置 者 の 役割	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、検証その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定を行っており、定期的な研修や訓練を行っております。	
	47 事前に、事業や予防訓練、大規模な事件等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	お子さまのご状況については事前に確認しており、職員間で情報を共有し、対応に努めております。	
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、食事の取扱いに適切に対応がされているか。	100%	0%	事業所内で一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置等を行う等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期的にしております。	
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	職員間で情報を共有しながら、必要に応じて周知を行っております。	
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、発生防止に向けた方策について検討しているか。	100%	0%	事例集ではありませんが、経験などでも記入し、事業所でヒヤリハット（インシデント）を共有してあります。また、他事業所の管理職とも共有する体制を整えてあります。	
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体的研修を行い、虐待防止に努めております。	
	53 どのような場合にやむを得ず虐待対応を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者の事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に反映しているか。	100%	0%	初発性・虐待性・一時的なものである場合とし、非虐待的であった場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。